

福島県災害対策本部員会議（第17回）

日時 令和元年10月26日（土）

午後5時00分～

場所 北庁舎2階 危機管理センター

災害対策本部会議室

次 第

1 開会

2 議事

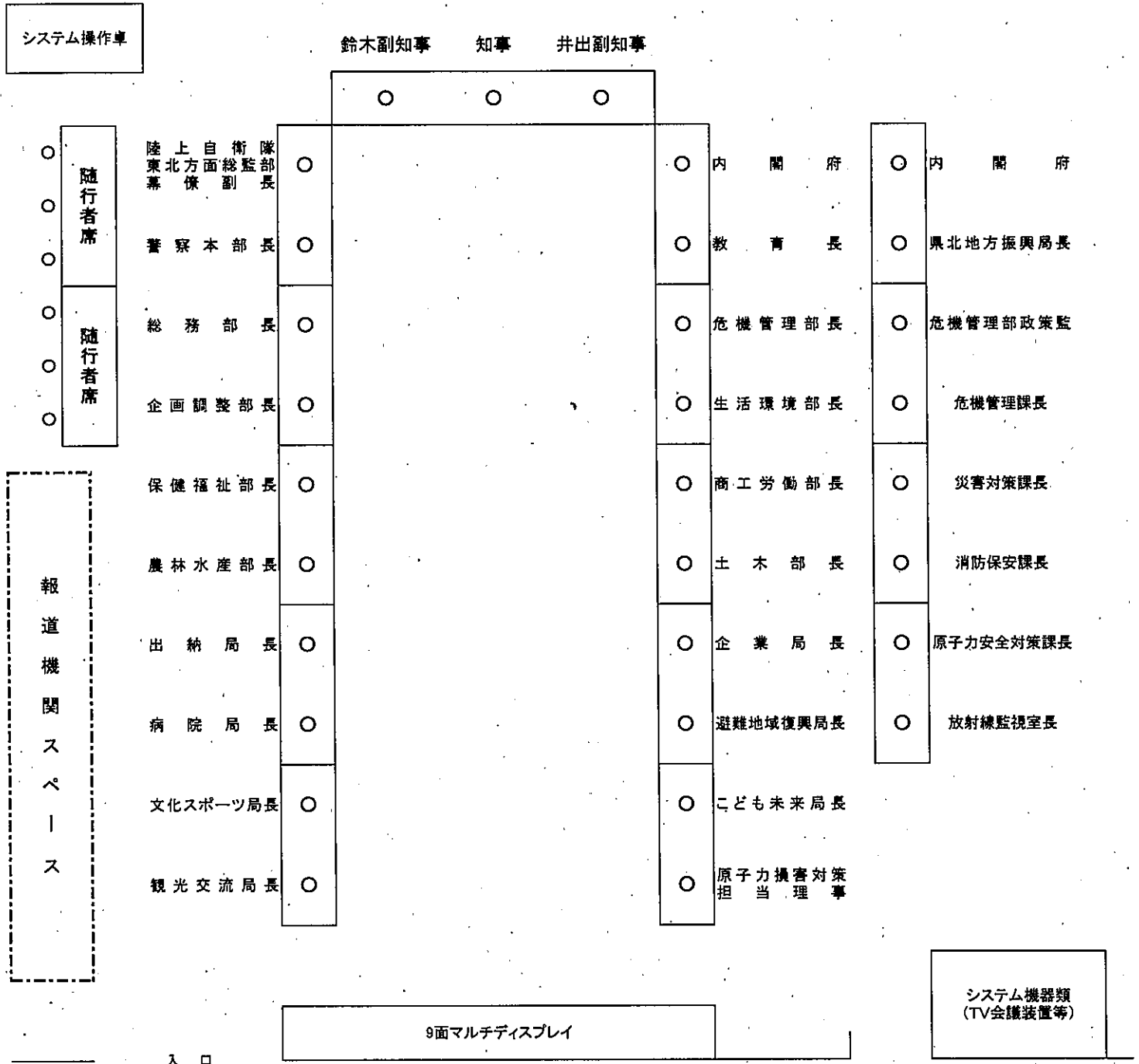
(1) 台風第19号等による被害状況と今後の対応について

(2) その他

3 閉会

台風第19号に伴う福島県災害対策本部員会議 席次表

【危機管理センター災害対策本部会議室】



台風第19号等に伴う福島県災害対策本部員会議 資料

(R1. 10. 26 17時 災害対策課)

10/12から15日め

<大雨特別警報、気象警報の主な発令状況>

- 10/12 14:09 大雨洪水警報発令 → 段階的に県内全域に拡大
- 15:05 土砂災害警戒情報発令 → 段階的に県内に拡大
- 18:10 高潮警報
- 19:50 大雨特別警報 → 段階的に県内に拡大
- 10/13 04:00 高潮警報解除
- 04:35 大雨特別警報解除
- 14:20 土砂災害警戒情報解除
- 14:57 大雨警報解除
- 10/15 09:26 洪水警報解除 → 台風第19号に係る全ての気象警報等が解除

<主な被害状況即報 (特に記載なければ10/26 13:00現在)>

	台風第19号関係	10/25大雨・洪水	合計
避難所開設市町村数	13市町村 (±0)	4市町村	延17市町村
避難所開設数	50か所 (△1)	49か所	99か所
受入避難者数	1,620人 (+54)	21人	1,641人
人的被害			
死者	29人 (±0)	1人	30人 <small>内訳</small>
行方不明者	1人 (±0)	1人	2人
重傷者	2人 (±0)		2人
軽傷者	42人 (±0)	2人	44人
住家被害			
床上浸水	11,237棟 (+950)		11,237棟
床下浸水	2,305棟 (+779)	4棟	2,309棟
全壊	20棟 (±0)		20棟
半壊	829棟 (±0)		829棟
一部損壊	424棟 (±0)		424棟

※台風との重複は3市(いわき市、相馬市、田村市)。大雨洪水のみが南相馬市

市町村名	報告数	増減
郡山市	6	±0
いわき市	8	±0
白河市	2	±0
須賀川市	2	±0
二本松市	2	±0
本宮市	7	±0
相馬市	1	+1
南相馬市	1	±0
飯館村	1	±0

・ 停電の状況

県内 21戸 (須賀川市(2)、南相馬市(1)、浪江町(18))

※ 延べ停電戸数 約43,400戸、停電が発生した市町村数 39市町村

最大停電戸数は、10/13 2:18 約19,200戸

＜その他（10/26 14:00までの情報）。過去1週間程度の情報を記載。＞

- 矢祭町（内川地区23名(△5) (10/25)）で町道に架かる橋が崩落、車両は通行できないが線路上は歩行可能。電気・電話の使用に支障なし。断水状態で井戸水による給水が可能。町と地域住民で今後の対応を協議し、町が県南地方の業者に仮橋の設置を発注済みであり、今月(10月)中の完成予定。
なお、仮設水道の敷設についても同様に対応(業者発注済。今月(10月)中の完成予定。) (10/21)。
- 10/20に支援物資を自衛隊郡山駐屯地保管から郡山市の民間倉庫に保管。10/20以降、搬入される支援物資は、郡山市といわき市の民間倉庫で受入。民間倉庫からの受入先の避難所等への配送を開始(10/22)。
- 国プッシュ型支援物資の受け入れはほぼ終了し、今後は県備蓄分と協定先等からの調達などで対応。
- 10/26は、寒さ対策として、ホットカーペット計163枚を須賀川市、本宮市、鏡石町へ、石油ファンヒーター計25台を本宮市へ配送したほか、郡山市、須賀川市、福島市、伊達市等へ生活用品を配送。
- 日本財団による今回の台風19号の被災者への緊急支援について、市町村や関係機関に周知。支援内容は、被災した学校等に対する教材等(図書や楽器など)整備支援、被災自治体の学生・生徒が行うボランティア参加支援、被災者の方々への支援(亡くなられた方のご遺族に対する弔慰金)など。(10/22)
- 避難者の旅館、ホテル等への二次避難について、要配慮者以外の方の受付を10/28(月)から開始予定。
- 災害対策本部事務局の体制を強化(関係機能班(総括班・物資班)人員増、住宅応急修理チーム、借上げ住宅チームなどを立ち上げ)(10/23)
- 台風19号に伴う民間借上げ住宅及び住宅応急修理に関する市町村説明会(TV会議)を10/24開催。市町村で準備が整い次第受付を開始。(10/24)
- 「被災者支援に関する情報」について、より分かりやすい情報提供のため、各課等のページのみの掲載から、トップページからも閲覧できるよう県ホームページの改修に着手。(10/22)
- 東北電力で、水に浸かった電化製品や屋内配線等に起因した漏電や火災の未然防止として、建物浸水地域の15市町村において屋内配線の絶縁調査を10/13から10/22にかけ実施(調査件数約28,000件。調査時不在宅約4,500件にはチラシを配布し後日調査を実施予定。)
- 10/25の降雨に関連し、福島第一原子力発電所において、水の漏えい検知器が作動する事象が数件確認されたが、いずれも現場で滞留水等の漏えいがないことを確認済みであり、雨水による作動と判断されている。
また、プラント関連パラメーターや敷地内のモニタリングポスト、ダストモニタの値にも有意な変動はない。

台風第19号以降の土木施設の被害状況及び対応状況

令和元年10月26日(土)

土木部

14時30分現在

1 道路の通行規制箇所の対応状況

(1) 現状

1) 県管理道路の通行止め

10/26 13時00分現在通行止め：72箇所(全体378箇所、うち解除済：306箇所)

(10/25 13時00分現在通行止め：50箇所(全体341箇所、うち解除済：291箇所))

(10/26 13時00分現在)

・道路・路面崩壊 38箇所(うち、作業実施中 21箇所)

・土砂崩落・流出 12箇所(うち、作業実施中 10箇所)

・橋梁 2箇所(うち、作業実施中 1箇所)

・その他 20箇所(うち、作業実施中 18箇所)

2) 国管理道路の通行止め

①国道49号 郡山市田村町山中～郡山市田村町大善寺字蛭田(蛭田交差点)

:【10月31解除予定】

迂回路：磐越道(小野IC～郡山東IC間：無料解放)

②国道6号 いわき市小名浜南富岡地内(南富岡トンネル)上下

※冠水のため全面通行止め(10時10分解除)

③東北中央道 相馬山上IC～霊山IC・・・(7時40分解除)

3) NEXCO管理道路の通行止め

・常磐自動車道

南相馬IC～常磐富岡IC 上り線(9時解除)

常磐富岡IC～相馬IC 下り線(9時解除)

相馬IC～南相馬IC 上り線(11時30分解除)

(2) 対応

1) 県管理道路の通行止め(主要な道路)

①国道115号(相馬市山上～東玉野間)：早期復旧に向け、応急工事を実施中

②いわき石川線(いわき市遠野町外)：被災箇所多数のため、当分の間通行止め

③国道289号(いわき市田人町)：大規模に被災しているため当分の間通行止め

国道289号(只見町大字黒谷)：大規模に被災しているため、当分の間通行止め

④国道349号(伊達市梁川町)：宮城県との県境部について、安全な通行の確保に向け、応急工事を実施中

⑤原町川俣線(原町区大原不動滝～飯館村大字八木沢)：通行止め

(原町区北町～原町区北長野)：通行止め(13時15分解除)

【参考】別紙1 台風19号による基幹道路の通行止め箇所(p8)

2 河川の被害状況及び対応状況

(1) 現状

- ・県管理河川の破堤情報

48箇所(23河川17市町村)

- ・破堤48箇所のうち、1箇所越水、8箇所で土のう流出を確認。

(2) 対応

- ・応急対策状況

○応急対策済：37箇所(22河川15市町村)

○応急対策中：11箇所(5河川5市町)

- ・流出箇所の修繕と応急対策の早期完了を図る。

【参考】

別紙2-1 台風19号による河川堤防の破堤箇所(p9)

別紙2-2 破堤が確認された河川一覧(県管理河川)(p10)

3 土砂災害の発生状況及び対応状況

(1) 現状

がけ崩れ 18箇所(6市1町)

- 1) 福島市佐原字松大坂地内
- 2) 福島市飯坂町湯野字東愛宕地内
- 3) 二本松市百目木字下名目津地内
- 4) 二本松市木幡字下境地内
- 5) 郡山市田村町細田字宿地内
- 6) 白河市葛蒲沢地内
- 7) 白河市土武塚地内
- 8) 相馬市山上字落合地内
- 9) 広野町折木字東下地内
- 10) いわき市小川町高萩字鹿野地内
- 11) いわき市平谷川瀬字田中内地内
- 12) いわき市三和町差塩字東作地内
- 13) いわき市好間町榊小屋地内
- 14) いわき市三和町下三坂字川田地内
- 15) いわき市平旧城跡地内
- 16) いわき市内郷宮町滝地内
- 17) いわき市常磐湯本町傾城地内
- 18) いわき市好間町北好間籬地内

(2) 対応

- ・土砂災害の未確認箇所について、国の支援を得ながら情報収集に努める。
- ・被災状況や斜面状況の確認済み箇所は、速やかに対策の実施について検討する
- ・1.5) ～1.8) について、現地の状況を確認している。

4 県北浄化センターの被災状況及び対応状況

(1) 現状

- ・台風19号降雨による滝川破堤により県北浄化センターが水没し機能不全となった。
- ・関連2市2町(福島市、伊達市、国見町、桑折町)からの流入汚水の処理が不可能になった。
- ・県北浄化センターの水没は概ね解消した。
- ・緊急措置として塩素消毒による放流処理を開始した。
- ・既存の水処理施設を利用した汚水の応急処理を一部開始した。
- ・緊急措置放流後の水質調査結果を公表した。

(2) 対応

1) 緊急措置(消毒)(10/15開始)

2) 応急復旧(沈殿⇒(簡易処理)⇒消毒)

① 既存の水処理施設を利用した応急処理

汚水の一部を最初沈殿池に流入し、応急処理(沈殿⇒消毒)を開始
緊急措置から応急処理へ段階的に切替

(応急処理の汚水量 10/18～ 約10,000m³/約50,000m³

10/23～ 約30,000m³/約50,000m³)

② 汚水全量を最初沈殿池に流入させ、応急処理を実施(予定)

③ スクリーンポンプ棟、管廊等施設内の水没解消(対応中)

④ 被災施設の調査・確認、施設機能の暫定回復(対応中)

3) 本復旧(最初沈殿池⇒反応タンク⇒最終沈殿池)

① 災害査定に向けた調査、準備

② 復旧工事の実施

5 県営住宅の被災状況及び対応状況

(1) 現状

復旧未了6団地(被害発生団地18団地)

- 1) 床上浸水 5団地 118戸
(復興公営:壁沢団地5戸[川俣町]、平赤井団地2戸[いわき市])
(一般県営:叶田団地54戸、鯨岡団地56戸[いわき市]、
沖の内団地1戸[相馬市])
- 2) 断水 2団地
(一般県営:叶田団地、鯨岡団地[いわき市])
- 3) 浄化槽故障 2団地
(復興公営:平赤井団地[いわき市])
(一般県営:鯨岡団地[いわき市])
- 4) EV停止 2団地
(復興公営:平赤井団地[いわき市])
(一般県営:滝尻団地[いわき市])

(2) 対応

- 1) 床上浸水 内部被害状況確認済(被災入居者へ県営住宅の空き住戸を斡旋中)
- 2) 断水 ポンプ交換対応中 192戸(団地内集会所及び一部住戸復旧済)
- 3) 浄化槽故障 制御盤等交換対応 205戸(仮設トイレ設置済)
- 4) EV停止 復旧対応中 3基

6 県営住宅及び復興公営住宅の一時的な提供

- (1) 提供対象者 台風19号により住宅が被災（罹災証明が全壊、大規模半壊、半壊、床上浸水）し継続的な居住が困難となった方
※収入基準要件、同居親族要件は問わない。

- (2) 提供住宅 一般県営住宅 246戸
復興公営住宅 203戸

- (3) 募集方法

募集中【いわき地区】 ※本日（10/26）は受付中止

受付窓口	受付期間	開設時間
市文化センター3階 小会議室	10月25日～31日	9時から17時
小川公民館	同上	8時30分から17時
市営上好間団地集会所	同上	8時30分から17時
平第4小学校体育館	10月26、27、31日	9時から16時
赤井公民館	10月26～31日	9時から16時

- ・受付窓口に必要な書類を添えて申請
- ・罹災証明が未交付の場合は、被災状況の申告により申し込み可
- ・応募数が提供可能戸数を超えた場合は抽選により提供対象者を決定
- ・高齢者世帯や障がい者世帯等へは優先的な提供に配慮

- (4) 応募状況

募集終了【県北、県中、県南、会津若松、相双地区】

団地所在地	提供戸数	応募件数	応募倍率
県北地区	168	24	0.1
県中地区	55	270	4.9
県南地区	12	0	—
会津若松地区	35	0	—
相双地区	39	12	0.3

※上記5地区の第2次募集を準備中、地区により新たに準備できた住戸を追加予定

- (5) 提供期間 3ヶ月（被災した住宅の修繕、復旧状況により延長あり）
- (6) 使用料 無償（電気、ガス、水道代、共益費、給湯器等のリース料は自己負担）
- (7) その他 一時的な避難を行った者のうち公営住宅法等の入居資格者要件に該当する者で、さらに継続して入居を希望する者については、災害による特定入居として正式入居へ移行することも可とする。

7 応急仮設住宅の一時的な提供

- (1) 提供対象 台風19号により住宅が被災した方に、一時的な避難所として既存
応急仮設住宅の空き家を提供
- (2) 対象者 住宅が被災し一時避難を余儀なくされている方

	所在地	団地名	提供可能戸数	提供先
1	郡山市	南一丁目	130	郡山市
2		富田町若宮前	265	郡山市
3		日和田町高倉	110	郡山市
4		喜久田町早稲原	60	郡山市
5	いわき市	泉	120	いわき市
6		好間工業団地第三	80	
7	伊達市	伏黒	60	伊達市
8	本宮市	恵向	100	本宮市
9	相馬市	大野台第六	160	相馬市
10	南相馬市	高見町第一	70	南相馬市
11		牛越	370	
合 計			1,525	

使用開始日 令和元年10月19日(土)

- (3) 利用者の決定 応急仮設住宅の提供を受けた市において、利用者を決定する。
- (4) 提供期間 3ヶ月(被災した住宅の修繕・復旧の状況により最長令和2年3月末まで延長)
- (5) その他 提供する応急仮設住宅には、経年劣化や長期間空き家であったことによる汚損が見られるほか、住宅設備がありません。

8 公共土木施設等の被害状況

(1) 公共土木施設等の被害状況（10月24日（木）現在）

- ・対象施設：道路、橋梁、河川、海岸、砂防、下水、港湾、漁港、公園 ほか
- ・県被害額等
1, 894箇所、C= 99, 306百万円
- ・市町村被害額等（42市町村）
1, 206箇所、C= 30, 747百万円
- ・県、市町村合計
3, 100箇所、C=130, 053百万円

(2) 災害査定官による災害緊急調査の実施

- ・大規模災害発生時に実施される、災害緊急調査を国土交通省防災課に要請
- ・14日に本省災害査定官が本県に派遣され、15日から18日の期間で現地調査を実施済
- ・15日（火）：6箇所現地調査（県5箇所、村1箇所）
- ・16日（水）：7箇所現地調査（県6箇所、町1箇所）、
6箇所机上調査（県4箇所、町2箇所）
- ・17日（木）：7箇所現地調査（県1箇所、市村6箇所）
3箇所机上調査（県3箇所）
- ・18日（金）：3箇所現地調査（県2箇所、市1箇所）
6箇所机上調査（県6箇所）

9 国の権限代行

○河川の堤防決壊箇所の応急復旧工事

- ・阿武隈川本川及び支川の8河川16箇所について、国による権限代行の要請を行い 国土交通省から緊急的に実施すると発表された（25日）
- ・国土交通省から阿武隈川（矢吹町中沖地先）の1箇所で着手したと発表された （26日）

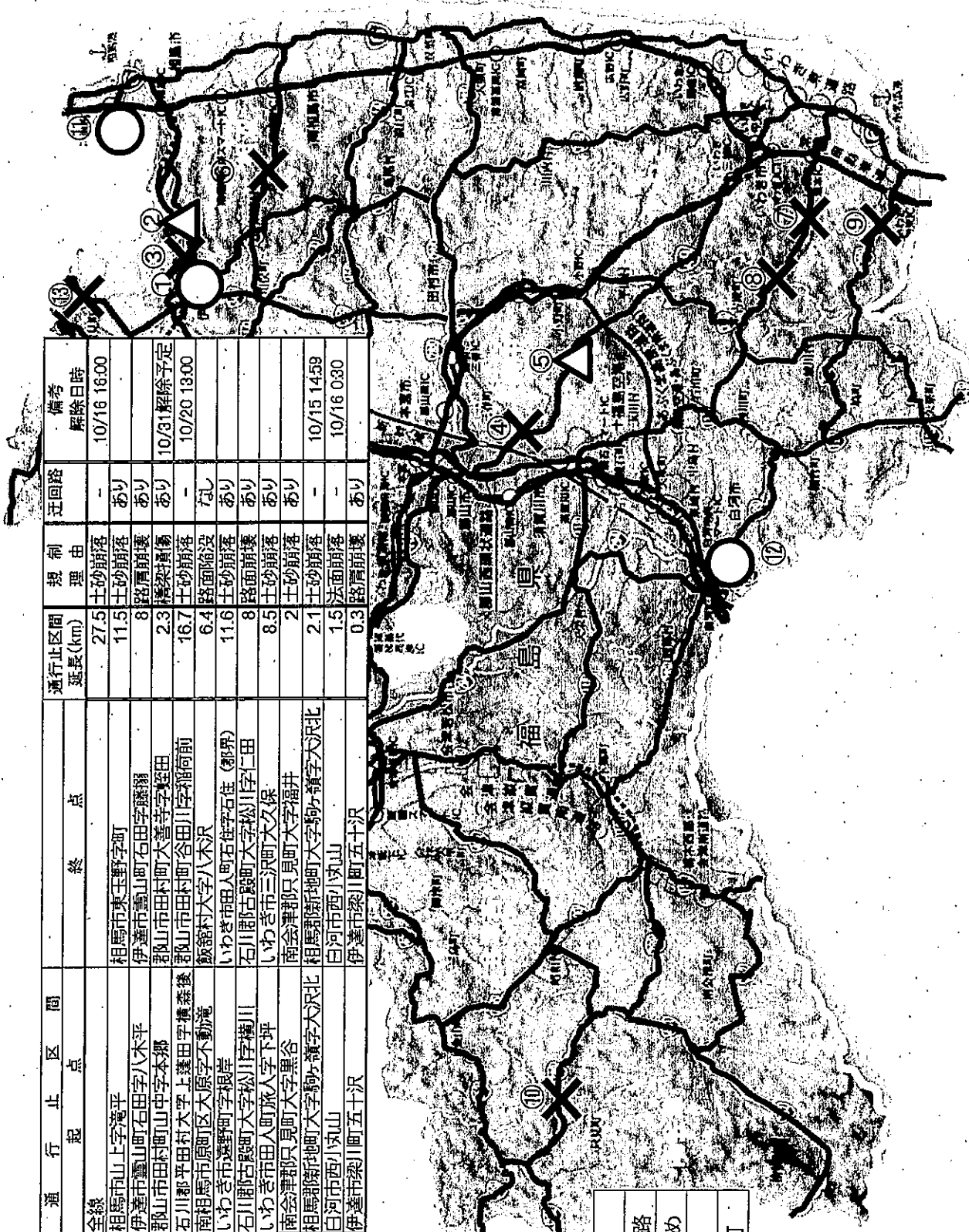
別紙3 堤防決壊箇所の応急復旧を国が緊急的に実施（p11）

堤防決壊箇所の応急復旧に国が着手（p13）

台風第19号以降の基幹道路の通行止め箇所【道路管理課 別紙1】

令和元年10月26日 14:30現在

路線名	通行止区間		終点	規制理由	迂回路	備考 解除日時
	起	止				
① 相馬福島道路	全線					
② 国道115号	相馬市山上字滝平		相馬市東玉野字町	土砂崩落	-	10/16 16:00
③ 国道115号	伊達市霊山町石田字八木平		伊達市霊山町石田字藤瀬	土砂崩落	あり	
④ 国道49号	郡山市田村町山中字本郷		郡山市田村町大善寺字埜田	土砂崩落	あり	
⑤ 国道49号	石川郡平田村大字上達田字橋森後		郡山市田村町谷田川字福前	橋梁損傷	あり	10/31解除予定
⑥ 原町川保線	南相馬市原町区大原字不動滝		飯館村大字八木沢	土砂崩落	-	10/20 13:00
⑦ いわき石川線	いわき市遠野町字根岸		いわき市田人町石在字石住(郡界)	路面陥没	なし	
⑧ いわき石川線	石川郡古殿町大字松川字横川		石川郡古殿町大字松川字仁田	土砂崩落	あり	
⑨ 国道289号	いわき市田人町旅人字下坪		いわき市三沢町大久保	土砂崩落	あり	
⑩ 国道289号	南会津郡只見町大字黒谷		南会津郡只見町大字福井	土砂崩落	あり	
⑪ 国道113号	相馬郡南郷町大字駒ヶ嶺字大沢北		相馬郡南郷町大字駒ヶ嶺字大沢北	土砂崩落	-	10/15 14:59
⑫ 国道294号	白河市西小丸山		白河市西小丸山	土砂崩落	-	10/16 03:30
⑬ 国道49号	伊達市梁川町五十沢		伊達市梁川町五十沢	路面陥没	あり	



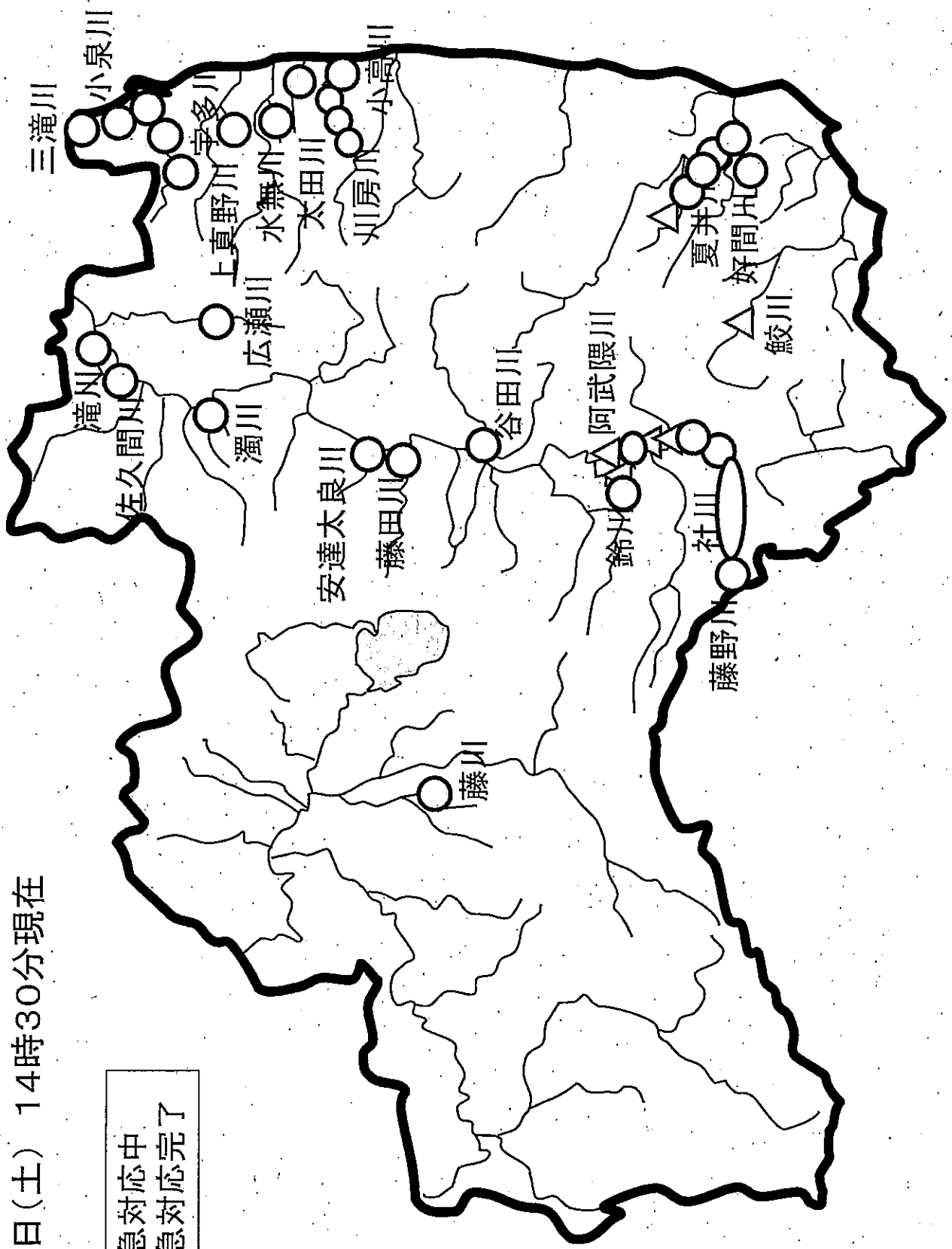
—	凡例
—	基幹道路
X	通行止め
△	着手
○	通行可

台風19号による河川堤防の破堤箇所【河川整備課】

別紙2-1

10月26日(土) 14時30分現在

△: 応急対応中
○: 応急対応完了



■破堤が確認された河川一覧 (県管理河川)

別紙2-2

10/26 14:30まとめ

NO.	河川名	市町村	地区名 (ルビ)	左右岸	延長 (m)	応急対応状況	完了目標	10/25~26 の異常有無
1	濁川	福島市	郷野目 (ゴノノ)	左岸	15	応急対応 (大型土のう) 済	10月13日	異常無
2	広瀬川	伊達市	月鏡町下手渡 (ツキカミ 757-757)	左岸	80	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
3	滝川		奥川町二野段 (オカワ 717-717)	右岸	62	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
4	佐久間川	桑折町	伊達崎 (イダシ)	両岸	45	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
5	安達太良川	本宮市	本宮 (ホンミヤ)	左岸	15	応急対応 (大型土のう) 済	10月16日	異常無
6	谷田川	郡山市	下行舎 (カゲノ)	右岸	40	応急対応 (大型土のう、盛土) 済	10月24日	異常無
7			上行舎 (カゲノ)	左岸	30	応急対応 (大型土のう、盛土) 済	10月24日	異常無
8	藤田川		日和田 (ヒヨタ)	左岸	50	応急対応 (大型土のう、盛土) 済	10月24日	異常無
9	鈴川	鏡石町	河原 (カワラ)	右岸	34	応急対応 (大型土のう、盛土) 済	10月24日	異常無
10			河原 (カワラ)	右岸	69	1.5m盛土完了+大型土のう1段施工中	10月28日	異常無
11	阿武隈川		河原 (カワラ)	左岸	97	3.0m盛土完了+大型土のう4段中4段目施工中	10月26日	異常無
12			隈跡町 (カマツ)	左岸	100	3.0m盛土完了+大型土のう5段中5段目施工中	10月26日	異常無
13		玉川村	小高 (コタカ)	右岸	50	応急対応 (大型土のう) 済	10月21日	異常無
14		矢吹町	陣ヶ岡 (ヤブノ)	左岸	150	大型土のう3段中3段目施工中	10月30日	異常無
15			中沖 (ナカノ)	左岸	100	大型土のう5段中3段目完了	10月30日	異常無
16			明新裏 (アカノ)	左岸	200	応急対応 (大型土のう) 済	10月24日	異常無
17	藤野川	白河市	関取 (セキ)	左岸	45	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
18	社川		表郷堤之内 (ウラノ)	左岸	65	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
19			表郷中寺 (ウラノ)	左岸	10	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
20			表郷高木 (ウラノ)	右岸	90	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
21			表郷内松 (ウラノ)	左岸	120	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
22			表郷内松 (ウラノ)	左岸	260	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
23		棚倉町	一色 (イツシキ)	左岸	125	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
24			一色 (イツシキ)	右岸	150	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
25			堤 (ツツ)	左岸	35	応急対応 (大型土のう) 済	10月17日	異常無
26		石川町	沢井 (サカイ)	左岸	150	大型土のう3段中1段目完了	10月30日	異常無
27		浅川町	福真作 (フクマサ)	右岸	50	大型土のう3段中3段目施工中	10月30日	異常無
28			福真作 (フクマサ)	右岸	170	大型土のう5段中2段目完了	10月30日	異常無
29			福真作 (フクマサ)	左岸	330	大型土のう3段中1段目完了	10月30日	異常無
30	藤川	会津美里町	榎丸 (エノマル)	右岸	100	応急対応 (大型土のう) 済	10月19日	異常無
31	三滝川	新地町	榎田 (エノダ)	左岸	20	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	一部土のう流出
32	宇多川	相馬市	西山 (ニシヤマ)	左岸	200	応急対応 (大型土のう) 済	10月24日	一部土のう流出
33			南郷淵 (ミナト)	右岸	100	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	一部土のう流出
34			北郷淵 (キタノ)	左岸	78	応急対策 (大型土のう、盛土) 済	10月18日	異常無
35	小泉川		和田 (ワダ)	右岸	20	応急対応 (大型土のう) 済	10月21日	全土のう流出
36	太田川	南相馬市	釜田 (カマダ)	左岸	160	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	異常無
37	川房川		川房 (カワノ)	左岸	30	応急対応 (大型土のう) 済	10月18日	一部土のう流出
38	小高川		小高木 (コタカキ)	左岸	120	応急対応 (大型土のう) 済	10月22日	一部土のう流出
39			金谷 (カナヤ)	右岸	30	応急対応 (大型土のう) 済	10月21日	異常無
40	水無川		高倉 (タカクラ)	右岸	50	応急対応 (大型土のう) 済	10月20日	一部土のう流出
41	上真野川		播原 (ハロハラ)	左岸	40	応急対応 (大型土のう) 済	10月21日	一部土のう流出
42	夏井川	いわき市	平鏡田 (ヒラカミ)	左岸	25	応急対応 (大型土のう) 済	10月17日	異常無
43			平下平鏡田左2段内 (ヒラカミ)	左岸	25	応急対応 (大型土のう) 済	10月15日	異常無
44			小川町 (コガワ)	左岸	70	大型土のう5段中4段施工中、背面盛土施工中	10月29日	越水有
45			平下平鏡田中馬町 (ヒラカミ)	左岸	30	応急対応 (大型土のう) 済	10月21日	異常無
46			平下平鏡田大倉 (ヒラカミ)	左岸	30	応急対応 (大型土のう) 済	10月21日	異常無
47	好間川		好間町 (ヨシノ)	左岸	25	応急対応 (大型土のう) 済	10月22日	異常無
48	鮫川		遠野町 (トノ)	右岸	300	大型土のう3段中3段目施工中	10月27日	異常無

23河川 17市町村 48箇所

○今後の進め方：次期降雨予測等を注視し、応急対策を進める。

※国土交通省による権限代行工事箇所計16箇所

台風第19号
関連

同時発表：水管理・国土保全局

令和元年10月25日
東北地方整備局

権限代行により福島県管理河川の堤防決壊箇所の 応急復旧を国が緊急的に実施

福島県管理区間の阿武隈川水系阿武隈川（矢吹町、鏡石町、玉川村）、滝川（伊達市）、佐久間川（桑折町）、濁川（福島市）、安達太良川（本宮市）、藤田川（郡山市）、谷田川（郡山市）、鈴川（鏡石町）では、台風第19号の記録的な大雨により、堤防が16箇所決壊しました。

次の出水時に甚大な被害が発生するおそれが極めて高い状況であるため、10月25日（金）の福島県知事からの要請を受け、国が権限代行により堤防決壊箇所の応急復旧を実施します。

○河川の名 阿武隈川水系阿武隈川、滝川、佐久間川、濁川、安達太良川、藤田川、谷田川、鈴川

○堤防決壊箇所 阿武隈川：福島県矢吹町陣ヶ岡地先

中沖地先
明新東地先

鏡石町諏訪町地先
河原地先

玉川村小高地先

滝川：福島県伊達市梁川町二野袋地先

佐久間川：福島県桑折町伊達崎地先（2箇所）

濁川：福島県福島市郷野目地先

安達太良川：福島県本宮市本宮地先

藤田川：福島県郡山市日和田町地先

谷田川：福島県郡山市田村町下行合地先
上行合地先

鈴川：福島県鏡石町河原地先（2箇所）

○内容 堤防決壊箇所の応急復旧

○開始日 令和元年10月25日（金）

〈発表記者会：福島県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会〉

【問い合わせ先】

（権限代行に関すること）国土交通省水管理・国土保全局 治水課

企画専門官 信田 智 （内線：35514）

課長補佐 畑山 作栄 （内線：35564）

代表：03-5253-8111 直通：03-5253-8451 FAX：03-5253-1604

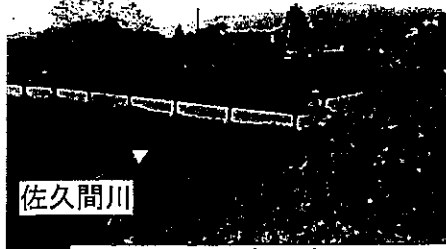
（工事に関すること）国土交通省 東北地方整備局 河川部 河川工事課

課長 安部 剛 （内線：3711）

課長補佐 渡辺 敏彦 （内線：3712）

代表：022-225-2171

阿武隈川水系 権限代行による復旧工事箇所及び被災状況



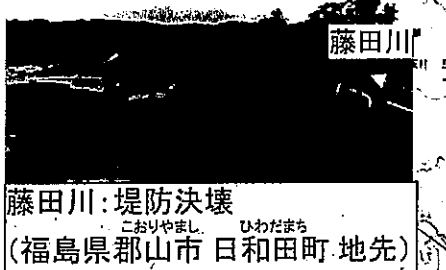
佐久間川

佐久間川:堤防決壊
こおりまち だんぎき
 (福島県桑折町 伊達崎 地先)



濁川

濁川:堤防決壊
ふくしまし ごうのめ
 (福島県福島市 郷野目 地先)






藤田川

藤田川:堤防決壊
こおりやまし ひわだまち
 (福島県郡山市 日和田町 地先)

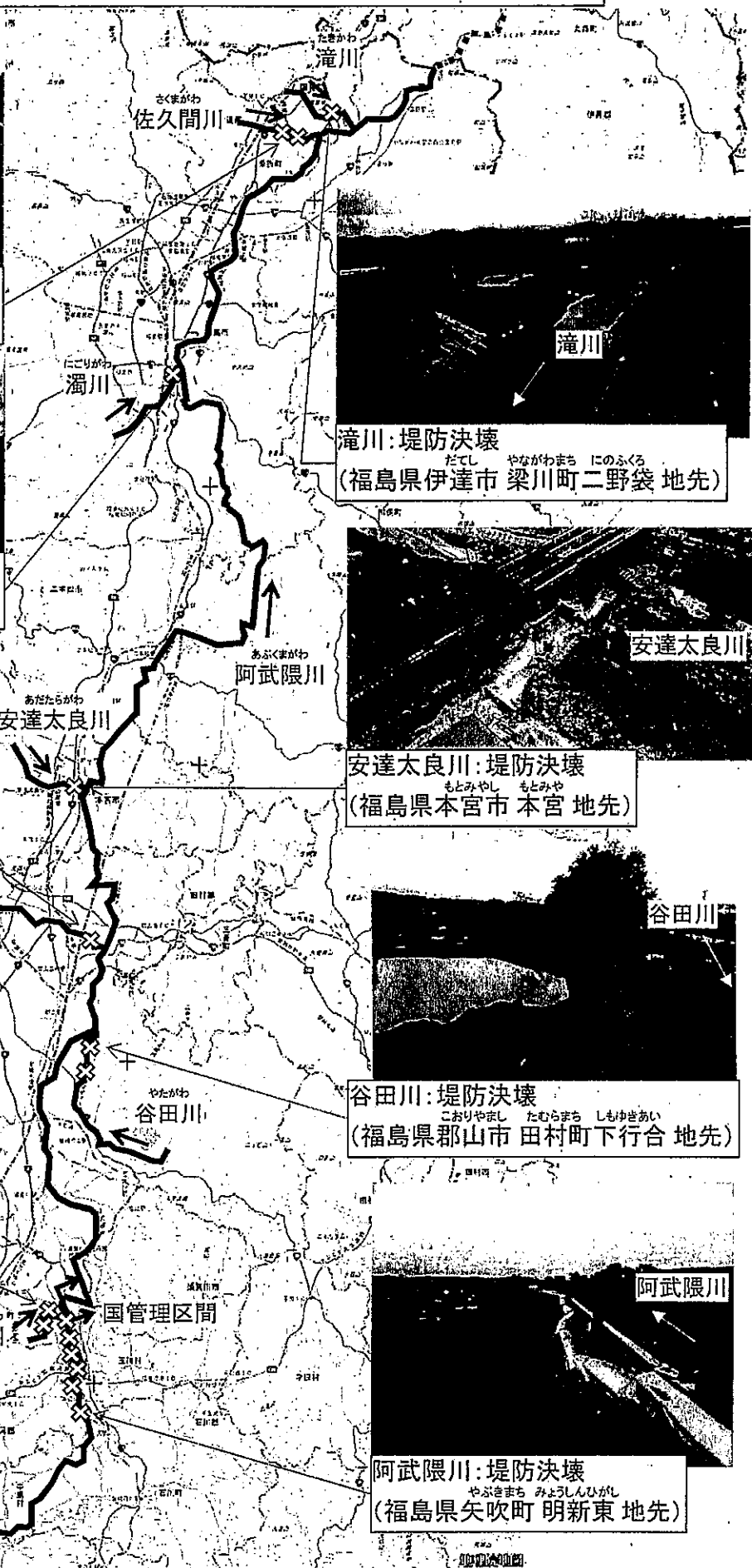


鈴川

鈴川:堤防決壊
かがみいしまち かわら
 (福島県鏡石町 河原 地先)

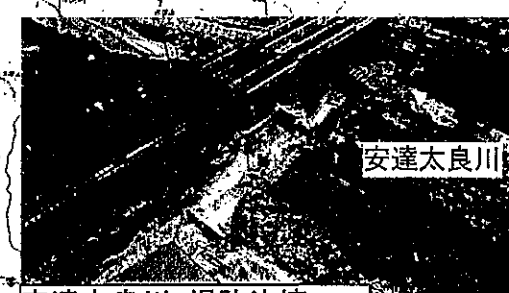
国管理区間 
 県管理区間 
 堤防決壊箇所 

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。【承認番号 令1東複、第24号】



滝川

滝川:堤防決壊
だてし やながわまち にのぶくろ
 (福島県伊達市 梁川町 二野袋 地先)



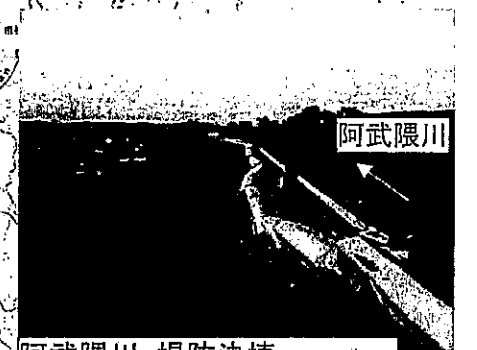
安達太良川

安達太良川:堤防決壊
もとみやし もとみや
 (福島県本宮市 本宮 地先)



谷田川

谷田川:堤防決壊
こおりやまし たむらまち しもゆきあい
 (福島県郡山市 田村町 下行合 地先)



阿武隈川

阿武隈川:堤防決壊
やぶきまち みょうしんひがし
 (福島県矢吹町 明新東 地先)

【緊急情報】台風19号に伴う堤防決壊等による復旧対応状況
〈権限代行により福島県管理河川の堤防決壊箇所の緊急復旧に着手〉

台風19号に伴う洪水により堤防が決壊した福島県管理区間の阿武隈川水系阿武隈川、滝川、佐久間川、安達太良川、藤田川、谷田川、鈴川において、福島県知事からの要請を受け国が権限代行により、福島県建設業協会の協力を得て、堤防決壊箇所の緊急復旧工事に着手しました。

1. 緊急復旧工事の実施状況

対 象 : 阿武隈川水系阿武隈川、滝川、佐久間川、濁川、安達太良川
藤田川、谷田川、鈴川における堤防決壊箇所(別紙-1参照)

日 時 : 令和元年10月26日(土) 9時00分工事着手


阿武隈川水系阿武隈川(矢吹町中沖地先)における堤防決壊箇所の復旧に着手し、その他の箇所は準備が整いしだい順次着手します。

※福島県の要請を受け、直ちに着手する予定でしたが、大雨の影響により現場の安全が確保できないことから、昨日は24時間での監視体制とし、本日早朝の着手を判断しました。

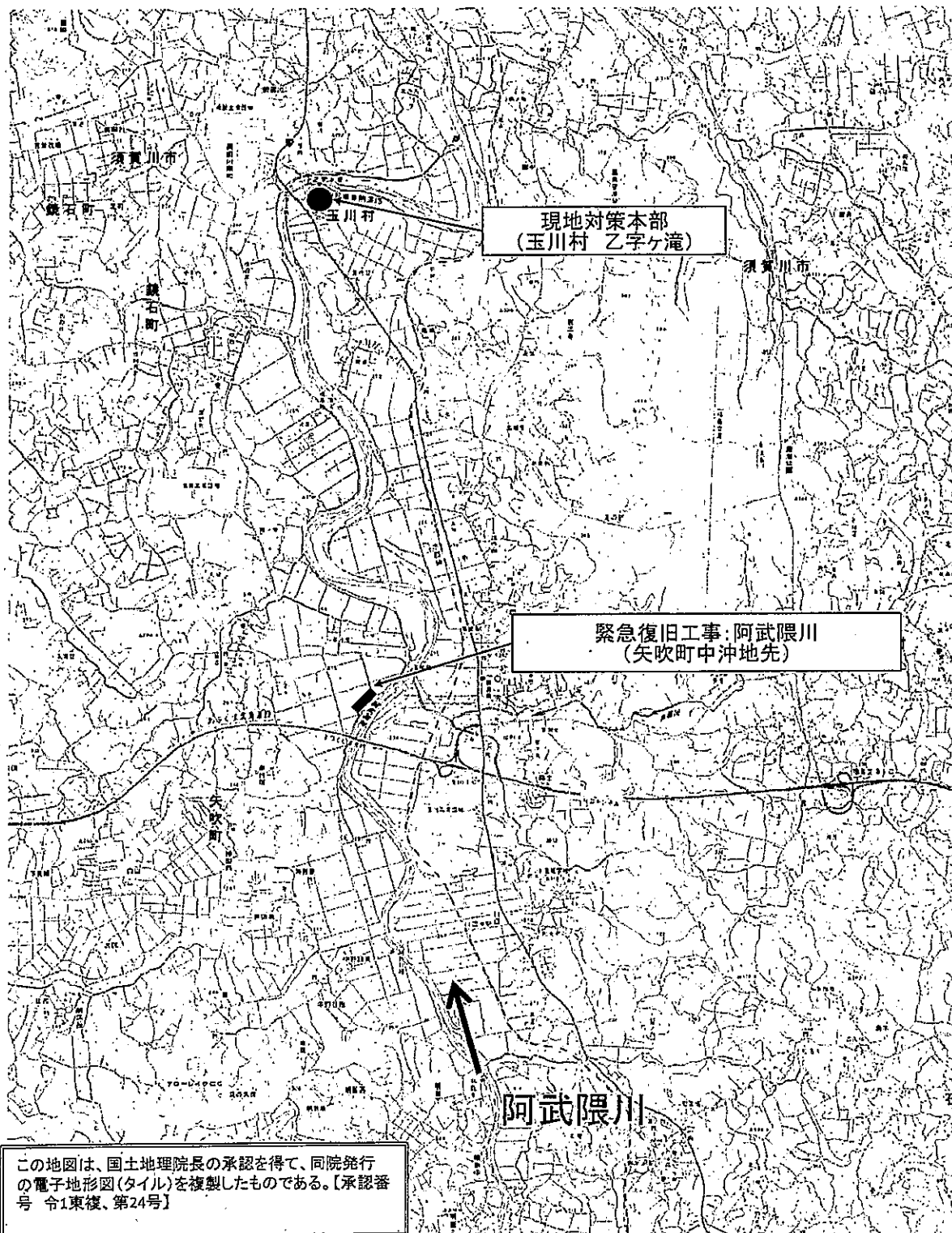
※現地における取材は、現地対策本部(須賀川市乙字ヶ滝:別添位置図参照)にてお受けいたします。

担当:東北地方整備局河川部 河川保全管理官 高橋 長幸 (TEL:080-2825-2015)

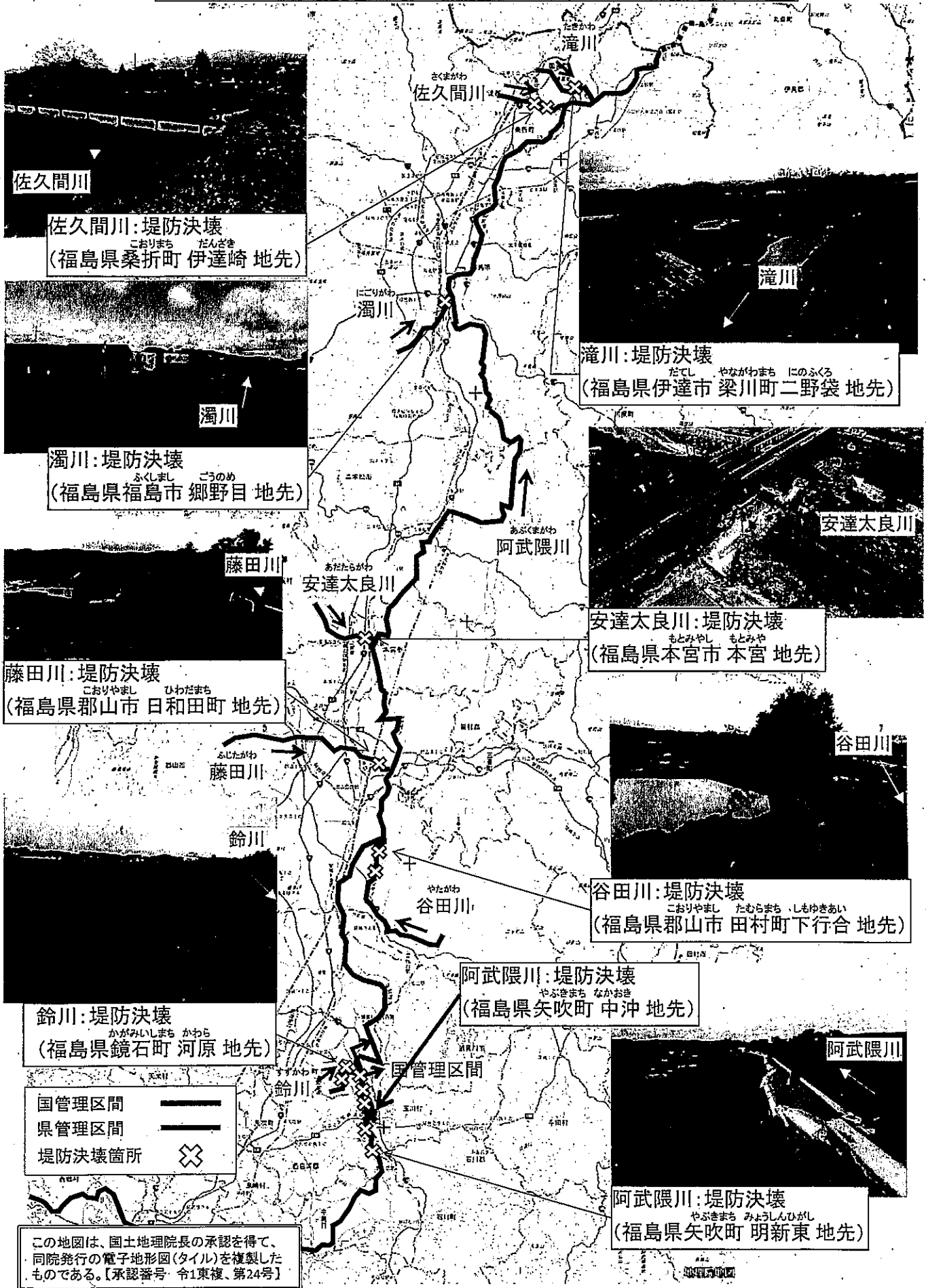
発表記者会:福島県政記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先	
国土交通省 東北地方整備局 河川部 河川工事課	
	電話:022-225-2171(代表)
	課 長 安部 剛 (内線 3711)
	課長補佐 渡辺 敏彦 (内線 3712)

現場及び現地対策本部 位置図



阿武隈川水系 権限代行による復旧工事箇所及び被災状況





令和元年10月26日
農 林 水 産 部

令和元年10月12日～13日発生台風19号による農林水産業被害
(令和元年10月26日 13:30現在)

I 被害の状況	農林水産被害額計	21,461,661千円 (内訳は以下のとおり)
1 農業等災害 (別紙1)		
計	52市町村	1,435,329千円
(内訳)		
農作物	1,698ha	1,332,128千円
樹木	27ha	29,171千円
農業等施設	210件	65,070千円
家畜等	859頭・羽	8,960千円
2 水産災害 (別紙2)		
・7市町	16カ所	79,080千円
3 農地等災害 (別紙3)		
・53市町村	4,858カ所	14,694,000千円
4 林業等災害、治山災害		
計		5,253,252千円
(1) 林地被害 (別紙4)		
・18市町村	42カ所	1,335,650千円
(2) 林道施設 (別紙5)		
・39市町村	446路線	1,739,809千円
(3) 林産施設等 (別紙6)		
・14市町村	23カ所	2,176,645千円
(4) 森林被害 (別紙7)		
・4市町	8カ所	1,148千円

II 現在の取組状況

(1) 技術情報の発行

- 令和元年10月 9日 「台風19号に対する農作物等の技術対策」
- 令和元年10月16日 「台風19号による水害に関する農作物等の技術対策」
- 令和元年10月25日 「台風19号の水害に関する農作物等の技術対策(第2報)」

(2) 相談窓口の設置

各農林事務所、水産事務所に農林水産物の技術対策、資金、各種支援制度等の生産者等からの相談に対応

(3) 農地等災害への応急対応 (別紙8)

- ・査定前着工制度の活用状況

7市町村 10地区 実施額306,100千円

(4) 防災重点ため池の緊急点検

防災重点ため池(点検対象1,340カ所)の緊急点検について市町村の支援を行い、点検を終了。

(5) 林道施設及び治山災害等の応急対応

生活道として活用されている林道2路線「坂下新宿線(相馬市)」、「柳沢線(伊達市)」は管理市町村において応急工事等を進めている。

(6) 被災市町村への技術支援

県からの要請に基づき、東北農政局から国農業土木職員が農林事務所に派遣され、国と県で協力して被災市町村を技術支援(10/23~)

(7) 災害査定官による現地調査

農林水産省農村振興局防災課及び東北農政局防災課災害査定官による現地調査(5カ所)を行い、復旧方針や復旧工法等について打合せを実施(10/23)。

(8) 被災農業者等への金融支援

農家経営安定資金に「令和元年台風19号災害資金」を創設し、10月28日から取扱を開始(貸付金利0.06%以内。農協取扱に当たっては実質無金利)。

III 県有施設の被害等

- ・調査船「拓水」 冷却水取水管の目詰まり
- ・水産資源研究所 屋外消火栓損傷(種苗生産に影響はない)
新地火発からの温水供給停止(放流用魚は放流済みのため影響なし)
親魚や研究用魚であるホシガレイ、アワビの親貝、稚貝を
10/17,18に水産海洋研究センターへ避難
- ・県取締船「あづま」の浮棧橋 チェーン1本破損(ワイヤーで対応)
- ・林業研究センター(郡山市) 場内道路の1箇所で路体流出(復旧方法を調整中・
応急処理済)。また、敷地内スギ立木1本が倒伏(直営
で処理完了)。

IV その他

- ・「フォレストパークあだたら」で被災者等を対象に、温泉の無料提供を開始。
(当面10/31日まで)

(別紙1)

台風19号による農業等被害状況とりまとめ

令和元年10月26日12:00時点
農業支援総室農業振興課

	市町村数	被害面積・件数	被害額(千円)
①農作物	50	1698ha	1,332,128
②樹体	12	27ha	29,171
③農業等施設	29	210件	65,070
④家畜等	6	859頭・羽	8,960
合計	52		1,435,329

【内訳】

① 農作物

地域	市町村名	作物名	冠水等面積 (ha)	被害額 (千円)	備考 (被害等の状況)
県北	福島市	きゅうり、りんご、トマト等	19.50	166,569	冠水、土砂流入
	川俣町	水稲、ストック	2.53	2,984	冠水
	伊達市	かき、水稲、きゅうり等	128.91	175,991	冠水、風害
	桑折町	水稲	19.00	2,921	冠水
	国見町	水稲、りんご、ねぎ等	37.00	43,546	冠水、風害
	二本松市	水稲、りんどう	12.65	1,196	土砂流入
	本宮市	水稲、キャベツ、トマト等	2.67	1,671	冠水、土砂流入
	大玉村	りんご、水稲等	2.91	2,236	土砂流入、風害
	小計		225.17	397,114	
県中	郡山市	ねぎ、水稲、ブロッコリー等	90.57	99,307	冠水、土砂流入
	田村市	水稲、ねぎ、ミニトマト等	14.30	6,850	冠水、土砂流入
	三春町	水稲、きゅうり	0.51	656	冠水、土砂流入
	小野町	水稲	1.69	334	冠水、土砂流入
	須賀川市	水稲、りんご、きゅうり等	175.77	225,221	冠水、土砂流入
	鏡石町	水稲、いちご、きゅうり等	104.90	147,228	冠水、土砂流入
	天栄村	水稲、はくさい、宿根かすみそう等	5.19	4,869	冠水、土砂流入
	石川町	水稲、にら、トマト等	4.83	調査中	冠水、土砂流入
	玉川村	水稲、トマト、きゅうり等	139.90	調査中	冠水、土砂流入
	古殿町	水稲、ミニトマト	1.00	2,033	冠水、土砂流入
	浅川町	水稲、野菜等	31.38	調査中	冠水、土砂流入
	平田村	水稲、野菜等	24.00	14,988	冠水、土砂流入
	小計		594.04	501,486	
県南	白河市	トマト、きゅうり等	調査中		
	西郷村	水稲	調査中		
	泉崎村	水稲、トマト	調査中		
	中島村	シクラメン、サンチュ、きゅうり等	0.61	16,978	浸水
	矢吹町	きゅうり、トマト、ブロッコリー等	4.21	13,417	
	棚倉町	水稲、いちご、大豆	2.22	2,154	
	矢祭町	水稲、いちご	1.80	調査中	
	塙町	水稲、きゅうり、いちご	30.00	28,620	
鮫川村	水稲、大豆	1.01	596		
	小計		39.85	61,765	
会津	会津若松市	りんご、アスパラ、西洋なし等	69.53	調査中	
	磐梯町	そば	15.93	1,144	
	猪苗代町	そば、トルコギキョウ等	108.00	3,643	
	喜多方市	水稲、はくさい、りんご等	3.03	1,620	
	西会津町	水稲、そば	0.93	867	
	金山町	水稲、いも類、にんにく等	1.95	2,285	
	昭和村	宿根かすみそう	0.04	135	
	会津坂下町	水稲(飼料用)、りんご等	16.73	1,605	
	会津美里町	りんご	78.30	3,139	
	小計		294.44	14,438	
南会津	南会津町	水稲、トマト	0.28	555	
	只見町	水稲、野菜類	3.25	2,020	
	下郷町	そば	0.05	6	土砂流入
	小計		3.58	2,581	

相双	相馬市	水稻、大豆、たかな	209.16	99,132
	南相馬市	水稻、大豆、きゅうり	59.96	10,107
	新地町	水稻	12.20	12,337
	飯館村	そば、にんにく、かすみそう等	5.30	3,168
	広野町	水稻	1.34	648
	川内村	水稻、そば、りんどう等	63.00	17,692
	浪江町	花き、野菜類、ぶどう	1.62	15,254
	葛尾村	水稻	0.46	32
	小計		353.04	158,371
いわき	いわき市	水稻、トマト、シクラメン等	188.18	196,373
	小計		188.18	196,373
農作物被害合計			1698.30	1,332,128

② 樹体

地域	市町村	被害面積	被害額	主な品目
県北	福島市	20.00	9,572	りんご、もも
	伊達市	調査中	調査中	もも
	桑折町	調査中	調査中	もも
	国見町	調査中	調査中	もも
	小計	20.00	9,572	
県中	郡山市	0.01	5	りんご
	須賀川市	3.30	8,318	りんご、もも、日本なし等
	三春町	0.05	360	りんご
	小計	3.36	8,683	
会津	喜多方市	0.02	4	りんご
	会津坂下町	0.10	905	りんご
	小計	0.12	909	
南会津	南会津町	0.86	233	りんご、りんどう
	下郷町	0.06	294	りんどう、アスパラガス
	小計	0.92	527	
いわき	いわき市	2.55	9,480	日本なし等
	小計	2.55	9,480	
樹体被害合計		26.95	29,171	

③ 農業等施設

地域	市町村名	件数	被害額	施設名
県北	福島市	調査中	調査中	ハウス付帯設備
	伊達市	5	調査中	パイプハウス
	川俣町	1	1,085	ライスセンター
	小計	6	1,085	
県中	郡山市	4	11,020	牛舎、乾燥調製施設
	田村市	3	2,260	パイプハウス等
	須賀川市	1	909	パイプハウス
	鏡石町	1	1,200	パイプハウス、堆肥舎
	石川町	調査中	調査中	パイプハウス
	玉川村	調査中	調査中	パイプハウス
	小計	9	15,389	
県南	白河市	23	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	泉崎村	4	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	矢吹町	6	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	中島村	調査中	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	塙町	調査中	調査中	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	棚倉町	5	194	パイプハウス、農業用倉庫
	小計	38	194	
会津	磐梯町	35	2,326	パイプハウス、牛舎
	猪苗代町	57	調査中	パイプハウス・畜舎
	喜多方市	10	962	パイプハウス
	北塩原村	1	11	パイプハウス
	会津美里町	2	107	パイプハウス
	小計	105	3,406	
南会津	南会津町	5	155	パイプハウス
	小計	5	155	
相双	相馬市	6	1,464	パイプハウス
	南相馬市	6	832	パイプハウス
	飯館村	2	325	ハウス(鉄骨ハウス含む)
	檜葉町	1	1,500	パイプハウス
	川内村	14	12,000	ライスセンター、パイプハウス
	浪江町	13	26,000	パイプハウス
	葛尾村	1	2,088	農機具倉庫
	小計	43	44,209	
いわき	いわき市	4	632	ハウス(鉄骨ハウス含む)等
	小計	4	632	
施設被害合計		210	65,070	

④ 家畜等

地域	市町村名	頭羽数	被害額	畜種名
県北	川俣町	816	64	ブロイラー
	二本松市	6	1,140	肉用牛
	小計	822	1,204	
県中	郡山市	19	6,878	乳用牛
	須賀川市	2	878	肉用牛
	石川町	6	調査中	肉用牛
	小計	27	7,756	
県南	矢吹町	10	調査中	肉用牛
	小計	10		
家畜等被害合計		859	8,960	

台風19号による水産関係被害状況

令和元年10月26日10:00現在

生産流通総室 水産課

分類	漁協名等	地区	被害額(千円)	被害状況
海面 漁協	相馬双葉漁協	相馬市原釜	調査中	漁船一隻船体に損傷
		相馬市松川浦	1,080	松川浦の支柱約1,000本流失
		南相馬市鹿島	100	鹿島地区荷さばき施設 床上浸水(真野川漁港)
	いわき市漁協	いわき市小浜	調査中	船外機船(小型船)一隻転覆
水産 加工	小名浜水産加工業 協同組合	いわき市	7,360	保冷トラック1台水没
さけ 増殖	うだがわ 宇多川鮭増殖組合	相馬市	—	ふ化場の水路が一部土砂で埋まる。除去済
	真野川鮭増殖組合	南相馬市	12,872	河川敷の鮭やな資材流失,作業小屋2棟損傷 ふ化場発電機、変圧器、井戸ポンプが被災
	新田川鮭繁殖漁協	南相馬市	22,310	鮭やなは被害なし。ふ化場の水槽、配管が被災 地形、流れが変わり、やな場まで進入できず
	小高川鮭増殖組合	南相馬市	調査中	鮭やな資材流失
	富岡川漁協	富岡町	700	鮭やな資材流失
	木戸川漁協	檜葉町	23,544	鮭やな湾曲、網流失、魚取り部分ふた流失
内水面 漁協	室原川高瀬川漁協 泉田川漁協	浪江町	8,000	同居する事務所が床上浸水 床、壁、エアコン、電気配線、家具が被災
	夏井川	いわき市	—	事務所建物床上浸水(事務室は2階で無事)
内水面 養殖	鉢蓋池	郡山市	814	アユ約300kg、ウグイ約130kg流失
	三本木池	郡山市	300	自動給餌器1個水没
	錦鯉養殖業者	相馬市	2,000	錦鯉約140尾流失

被害額合計 79,080 千円

農地等災害被害報告状況

台風19号災害

(令和元年10月11～13日発生)

〔第13報〕

令和01年10月26日(土) 12:30 現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農村整備総室 農村基盤整備課

管内名	被害状況		
県北	福島市	<u>106</u> 力所	<u>214,000</u> 千円 (ため池1力所1,000千円、水路88力所 <u>73,000</u> 千円、 道路13力所 <u>70,000</u> 千円、橋梁1力所50,000千円、 揚水機2箇所 <u>16,000</u> 千円、農業集落排水施設1力所4,000千円)
	二本松市	1,482 力所	624,000 千円 (田972力所50,000千円、畑126力所10,000千円、 ため池5力所3,000千円、水路365力所374,000千円、 道路4力所1,000千円、揚水機10力所186,000千円)
	伊達市	<u>321</u> 力所	<u>363,000</u> 千円 (田69力所42,000千円、畑39力所25,000千円、 ため池11力所5,000千円、頭首工34力所88,000千円、 水路75力所 <u>110,000</u> 千円、道路87力所80,000千円、 揚水機5力所 <u>11,000</u> 千円、農業集落排水施設1力所2,000千円)
	川俣町	65 力所	343,000 千円 (ため池1力所30,000千円、頭首工2力所50,000千円、 水路50力所250,000千円、道路12力所13,000千円)
	桑折町	3 力所	22,000 千円 (田1力所1,000千円、畑1力所1,000千円、 水路1力所20,000千円)
	国見町	9 力所	8,000 千円 (畑5力所2,000千円、水路3力所1,000千円、 揚水機1力所5,000千円)
	大玉村	10 力所	16,000 千円 (田4力所2,000千円、頭首工2力所3,000千円、 水路4力所11,000千円)
	本宮市	<u>38</u> 力所	<u>754,000</u> 千円 (田17力所15,000千円、畑3力所5,000千円、 水路14力所 <u>12,000</u> 千円、道路2力所1,000千円、 揚水機2力所 <u>721,000</u> 千円)
	管内計	<u>2,034</u> 力所	<u>2,344,000</u> 千円 <小計8市町村>

管内名	被害状況			
県中	郡山市	194 力所	1,353,000 千円	(田66力所127,000千円、畑11力所14,000千円、 ため池2力所25,000千円、頭首工2力所80,000千円、 水路32力所55,000千円、道路72力所182,000千円、 揚水機3力所70,000千円、農業集落排水施設6力所800,000千円)
	須賀川市	216 力所	1,212,000 千円	(田42力所190,000千円、畑1力所1,000千円、 ため池12力所97,000千円、頭首工5力所502,000千円、 水路105力所179,000千円、道路47力所150,000千円、 揚水機3力所90,000千円、橋梁1力所3,000千円)
	田村市	429 力所	400,000 千円	(田41力所31,000千円、畑5力所2,000千円、 ため池2力所10,000千円、頭首工5力所5,000千円、 水路163力所160,000千円、道路213力所192,000千円)
	鏡石町	58 力所	242,000 千円	(田21力所52,000千円、畑3力所5,000千円、 水路17力所35,000千円、道路13力所40,000千円、 農業集落排水施設1力所100,000千円、ため池2力所4,000千円、 頭首工1力所6,000千円)
	天栄村	44 力所	93,000 千円	(田22力所30,000千円、畑1力所3,000千円、 頭首工1力所10,000千円、水路18力所45,000千円、 道路1力所2,000千円、農業集落排水施設1力所3,000千円)
	石川町	67 力所	388,000 千円	(田9力所9,000千円、畑8力所12,000千円 水路27力所332,000千円、道路22力所34,000千円、 揚水機1力所1,000千円)
	玉川村	13 力所	321,000 千円	(田5力所1,000千円、ため池1力所20,000千円、 排水機場4力所100,000千円、農業集落排水施設3力所200,000千円)
	平田村	92 力所	67,000 千円	(田36力所36,000千円、畑13力所16,000千円、 水路35力所5,000千円、道路7力所7,000千円、 農地保全施設1力所3,000千円)
	浅川町	47 力所	87,000 千円	(田11力所22,000千円、畑6力所12,000千円、 ため池1力所1,000千円、水路6力所6,000千円、 道路23力所46,000千円)
	古殿町	15 力所	51,000 千円	(田2力所1,000千円、畑2力所10,000千円、 ため池1力所3,000千円、頭首工1力所3,000千円、 水路4力所13,000千円、道路5力所21,000千円)
	三春町	52 力所	106,000 千円	(田5力所1,000千円、ため池2力所1,000千円、 頭首工3力所34,000千円、水路17力所5,000千円、 道路24力所15,000千円、農業集落排水施設1力所50,000千円)
	小野町	12 力所	4,000 千円	(田7力所1,000千円、水路5力所3,000千円)
	管内計	1,239 力所	4,324,000 千円	<小計12市町村>

管内名	被害状況		
県南	白河市	3 力所	267,000 千円 (頭首工1力所1,000千円、水路1力所232,000千円、農業集落排水施設1力所34,000千円)
	西郷村	133 力所	310,000 千円 (田100力所8,000千円、ため池1力所2,000千円、頭首工2力所210,000千円、水路30力所90,000千円)
	泉崎村	3 力所	21,000 千円 (ため池2力所18,000千円、頭首工1力所3,000千円)
	中島村	49 力所	30,000 千円 (田6力所3,000千円、畑9力所4,000千円、頭首工2力所6,000千円、水路18力所10,000千円、道路12力所3,000千円、農業集落排水施設2力所4,000千円)
	矢吹町	45 力所	166,000 千円 (田24力所39,000千円、畑8力所27,000千円、ため池4力所55,000千円、頭首工1力所6,000千円、水路7力所29,000千円、農業集落排水施設1力所10,000千円)
	棚倉町	333 力所	914,000 千円 (田150力所100,000千円、畑50力所45,000千円、水路70力所70,000千円、道路50力所50,000千円、頭首工13力所649,000千円)
	矢祭町	41 力所	59,000 千円 (田15力所15,000千円、畑9力所15,000千円、水路12力所16,000千円、道路4力所10,000千円、農業集落排水施設1力所3,000千円)
	埴町	26 力所	155,000 千円 (田18力所9,000千円、頭首工2力所140,000千円、道路5力所1,000千円、農業集落排水施設1力所5,000千円)
	鮫川村	30 力所	50,000 千円 (田23力所30,000千円、畑5力所18,000千円、水路2力所2,000千円)
	管内計	663 力所	1,972,000 千円
会津	会津若松市	13 力所	38,000 千円 (田4力所3,000千円、頭首工2力所4,000千円、水路5力所30,000千円、道路2力所1,000千円)
	喜多方市	7 力所	71,000 千円 (水路1力所2,000千円、揚水機場5力所59,000千円、農地保全施設1力所10,000千円)
	磐梯町	2 力所	21,000 千円 (田1力所1,000千円、水路1力所20,000千円)
	猪苗代町	12 力所	6,000 千円 (田10力所2,000千円、頭首工1力所2,000千円、水路1力所2,000千円)
	西会津町	29 力所	160,000 千円 (田8力所60,000千円、水路15力所68,000千円、道路5力所22,000千円、揚水機場1力所10,000千円)
	会津坂下町	9 力所	40,000 千円 (田2力所5,000千円、水路1力所2,000千円、道路2力所3,000千円、揚水機場3力所20,000千円、農地保全施設1力所10,000千円)
	柳津町	10 力所	65,000 千円 (田8力所60,000千円、水路2力所5,000千円)
	会津美里町	13 力所	27,000 千円 (田6力所14,000千円、畑2力所2,000千円、水路3力所3,000千円、道路2力所8,000千円)
	金山町	4 力所	7,000 千円 (田2力所3,000千円、道路2力所4,000千円)
	管内計	99 力所	435,000 千円
南会津	南会津町	221 力所	588,000 千円 (田29力所24,000千円、畑5力所3,000千円、頭首工17力所325,000千円、水路150力所227,000千円、道路20力所9,000千円)
	下郷町	66 力所	300,000 千円 (田24力所128,000千円、頭首工14力所38,000千円、水路19力所58,000千円、道路9力所76,000千円)
	只見町	28 力所	18,000 千円 (田16力所7,000千円、畑10力所3,000千円、水路1力所3,000千円、農業集落排水施設1力所5,000千円)
	管内計	315 力所	906,000 千円

管内名	被害状況		
相双	南相馬市	184 力所	1,575,000 千円 (田50力所492,000千円、畑13力所71,000千円、 ため池12力所67,000千円、頭首工12力所483,000千円、 水路43力所136,000千円、道路47力所57,000千円、 橋梁1力所250,000千円、排水機場3力所12,000千円、 農業集落排水施設3力所7,000千円)
	相馬市	11 力所	450,000 千円 (田2力所32,000千円、ため池4力所70,000千円、 水路2力所11,000千円、排水機場2力所257,000千円、 営農飲雑用水施設1力所80,000千円)
	広野町	12 力所	32,000 千円 (田11力所31,000千円、畑1力所1,000千円)
	檜葉町	8 力所	75,000 千円 (田3力所26,000千円、水路5力所49,000千円)
	富岡町	30 力所	68,000 千円 (田7力所12,000千円、ため池1力所2,000千円、 頭首工2力所7,000千円、水路14力所39,000千円、 道路6力所8,000千円)
	川内村	47 力所	158,000 千円 (田27力所30,000千円、畑7力所3,000千円、 水路7力所10,000千円、道路2力所5,000千円、 橋梁3力所10,000千円、農業集落排水施設1力所100,000千円)
	双葉町	2 力所	6,000 千円 (頭首工1力所5,000千円、道路1力所1,000千円)
	浪江町	7 力所	176,000 千円 (田1力所1,000千円、畑1力所39,000千円、 水路3力所33,000千円、道路1力所3,000千円、 農業集落排水施設1力所100,000千円)
	葛尾村	22 力所	120,000 千円 (田21力所118,000千円、水路1力所2,000千円)
	新地町	32 力所	98,000 千円 (田10力所8,000千円、畑1力所1,000千円、 ため池1力所1,000千円、頭首工1力所25,000千円、 水路9力所55,000千円、道路9力所3,000千円、 揚水機場1力所5,000千円)
	飯館村	62 力所	139,000 千円 (田27力所39,000千円、畑9力所17,000千円、 ため池1力所5,000千円、水路12力所19,000千円、 道路12力所19,000千円、営農飲雑用水施設1力所40,000千円)
管内計	417 力所	2,897,000 千円	<小計11市町村>
いわき	いわき市	91 力所	1,816,000 千円 (田13力所20,000千円、畑5力所2,000千円、 ため池5力所3,000千円、頭首工7力所509,000千円、 水路36力所33,000千円、道路16力所9,000千円、 揚水機5力所920,000千円、農業集落排水施設4力所320,000千円)
	管内計	91 力所	1,816,000 千円

<※全てのため池被災において、人的・家屋被害なし>

<計53市町村>		被害合計	(箇所数)	(被害額)
			4,858 力所	14,694,000 千円
※農地：田・畑など	(うち農地)	2,307 力所	2,300,000 千円)	
※農業用施設：ため池・道水路など	(うち農業用施設)	2,519 力所	10,527,000 千円)	
※農業集落排水施設：農村下水道	(うち農業集落排水施設)	30 力所	1,747,000 千円)	
※営農飲雑用水施設：農村上水道	(うち営農飲雑用水施設)	2 力所	120,000 千円)	

林地被害発生状況

別紙 4

令和01年10月26日(土)11:00現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農林水産部 森林林業総室 森林保全課

管内	市町村名	箇所数	金額	被災状況等
県北	福島市	2ヶ所	80,000 千円	山腹崩壊、市道・河川に土砂流出
	二本松市	3ヶ所	72,000 千円	山腹崩壊、仏閣・市道・水路へ土砂流出
	川俣町	1ヶ所	5,000 千円	山腹崩壊、畑へ土砂流出
	(継続調査中) 管内計	6ヶ所	157,000 千円	
県中	小野町	7ヶ所	230,000 千円	人家裏の山腹崩壊、人家・物置損壊
	古殿町	1ヶ所	30,000 千円	人家・墓地裏の山腹崩壊、墓石損壊
	平田村	1ヶ所	15,000 千円	山腹崩壊、河川に土砂流出
	天栄村	2ヶ所	48,000 千円	山腹崩壊、人家・用水路に土砂流出
	石川町	1ヶ所	25,000 千円	人家裏の山腹崩壊、土砂流出
	田村市	1ヶ所	15,000 千円	山腹崩壊、用水路に土砂流出
	(継続調査中) 管内計	13ヶ所	363,000 千円	
県南	白河市	3ヶ所	40,800 千円	山腹崩壊、国道等へ土砂流出
	(継続調査中) 管内計	3ヶ所	40,800 千円	
会津	柳津町	1ヶ所	1,000 千円	護岸工損壊
	猪苗代町	1ヶ所	15,000 千円	溪流から県道及び人家敷地に土砂流出
	(継続調査中) 管内計	2ヶ所	16,000 千円	
南会津	南会津町	4ヶ所	100,500 千円	溪流から国道、町道及び農地に土砂が流出
	下郷町	2ヶ所	55,000 千円	溪流から県道に土砂が流出
	(継続調査中) 管内計	6ヶ所	155,500 千円	
相双	相馬市	3ヶ所	102,000 千円	国道115号線で空き家が土砂と共に流出ほか
	南相馬市	2ヶ所	362,900 千円	山腹崩壊、土砂流出、負傷者・家屋損壊
	檜葉町	1ヶ所	200 千円	人家裏の山腹崩壊、土砂流出
	(継続調査中) 管内計	6ヶ所	465,100 千円	
いわき	いわき市	6ヶ所	138,250 千円	山腹崩壊、国道・農地等へ土砂流出。 市体育館・店舗損壊。
	(継続調査中) 管内計	6ヶ所	138,250 千円	
被害合計		18市町村	42ヶ所	1,335,650 千円

林道施設被害状況

別紙 5

令和元年10月26日(土)11:00現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農林水産部 森林林業総室 森林整備課

管内	市町村名	箇所数	金額	被災状況等
県北	福島市	22 路線	67,100 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等 * 1伊達市柳沢線(集落生活道): 路体流出通行不可、応急復旧中
	伊達市 ^{*1}	16 路線	調査中 千円	
	二本松市	18 路線	調査中 千円	
	国見町	2 路線	調査中 千円	
	川俣町	1 路線	40,000 千円	
県中	郡山市	8 路線	5,500 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	田村市	34 路線	151,620 千円	
	天栄村	3 路線	12,200 千円	
	須賀川市	6 路線	31,700 千円	
	古殿町	36 路線	258,060 千円	
	石川町	4 路線	1,030 千円	
	三春町	2 路線	700 千円	
県南	白河市	20 路線	122,200 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	西郷村	4 路線	1,500 千円	
	泉崎村	2 路線	1,800 千円	
	棚倉町	17 路線	50,000 千円	
	矢祭町	7 路線	46,000 千円	
	塙町	24 路線	34,600 千円	
	鮫川村	5 路線	3,900 千円	
会津	喜多方市	1 路線	1,400 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	柳津町	4 路線	58,000 千円	
	三島町	4 路線	4,100 千円	
	会津美里町	15 路線	68,000 千円	
	会津若松市	12 路線	10,350 千円	
南会津	南会津町	40 路線	143,749 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等
	下郷町	19 路線	96,560 千円	
	只見町	4 路線	84,500 千円	
	檜枝岐村	1 路線	15,000 千円	
相双	相馬市 ^{*2}	1 路線	調査中 千円	路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等 * 2相馬市坂下新宿線(集落生活道): 路体流出、埋設水道管破損、通行不可、 応急復旧中
	南相馬市	9 路線	調査中 千円	
	檜葉町	2 路線	76,000 千円	
	富岡町	6 路線	5,420 千円	
	大熊町	3 路線	調査中 千円	
	双葉町	2 路線	調査中 千円	
	葛尾村	3 路線	1,650 千円	
	新地町	1 路線	調査中 千円	
	飯館村	10 路線	14,200 千円	
川内村	16 路線	52,470 千円		
いわき	いわき市	62 路線	280,500 千円	柿ノ沢線:擁壁傾き、人家被災 その他路線:路体崩壊・法面崩壊、路面洗掘等

被害合計 39 市町村 446 路線 1,739,809 千円(調査継続中)

台風19号による林業関係被害状況取りまとめ

(1) 林産物・林産施設・苗畑施設

10月26日(土) 11時現在

農林水産部 森林林業総室 森林整備課・林業振興課

農林事務所	市町村名	被害額(千円)	状況
県北	二本松市	2,350	菌床しいたけ栽培ハウス2棟が損壊、菌床に被害。(1件)
	福島市	7,160	製材工場が浸水。(1件)
県中	郡山市	1,762,750	木材加工工場、事務所、製材工場が浸水。(3件) 菌床しいたけ栽培施設(空調施設3棟、パイプハウス6棟)が損壊、事務所が浸水。菌床培地等が流出。(1件)
	古殿町	140,000	製材工場が浸水。(1件)
	玉川村	6,000	製材工場が浸水。(1件) チップ工場の法面が崩落。(1件)
	小野町	2,000	製材工場が浸水。(1件)
	鏡石町	1,000	菌床しいたけ仕込み施設が浸水。(1件)
県南	矢祭町	46,023	製材工場が浸水。(1件)
	塙町	2,000	製材工場敷地の浸食・流出。(1件)
会津	猪苗代町	5,060	強風により工場(シャッター)が破損。(1件)
相双	南相馬市	1,000	苗畑施設(ビニールハウス1棟)損壊。(1件)
	相馬市	46,500	製材工場が浸水。(1件)
	浪江町	67,150	製材工場が浸水。(1件)
いわき	いわき市	68,652	製材工場が浸水。(3件) 苗畑0.2ha(苗木7,500本)水没。(1件) 菌床製造施設の高潮被害。(1件)
合計		2,157,645	

(2) 林業構造改善事業整備施設

10月26日(土) 11時現在

農林事務所	市町村名	被害額(千円)	状況
いわき	いわき市	19,000	体育館への土砂流入。(1件)

総計	2,176,645
----	-----------

(別紙7)

台風19号による林業関係被害状況取りまとめ(森林被害)

10月26日(土)11時現在

農林水産部 森林林業総室 森林保全課

農林事務所	市町村名	被害額(千円)	状 況
会津	猪苗代町	90	昭和の森 風害折損 0.5ha
相双	相馬市	336	倒木被害 3カ所 計0.11ha
相双	新地町	515	倒木被害 0.54ha
いわき	いわき市	207	倒木被害 3カ所 計0.19ha
計	4市町	1,148	8カ所 1.34ha

査定前着工制度の活用状況
(応急仮工事・応急本工事実施地区)

令和01年10月26日(土) 12:30 現在

(※下線部は前回報告からの変更箇所)

農村整備総室 農村基盤整備課

所在地	事業主体	地区名	工種	被害額 (千円)	実施額 (千円)	本・仮	着手日
飯舘村	飯舘村	大倉	営農飲雑用水施設	40,000	10,000	仮	R1.10.16
玉川村	玉川村	三ツ池	ため池	10,000	300	仮	R1.10.17
玉川村	玉川村	竜崎	農業集落排水施設	200,000	70,000	仮	R1.10.18
郡山市	郡山市	阿久津	農業集落排水施設	300,000	65,000	仮	R1.10.18
郡山市	郡山市	木村・小泉	農業集落排水施設	200,000	65,000	仮	R1.10.18
鏡石町	鏡石町	成田	農業集落排水施設	100,000	50,000	本	R1.10.18
相馬市	相馬市	坂下	営農飲雑用水施設	80,000	30,000	仮	R1.10.25
白河市	矢吹原土地改良区	大信	頭首工	<u>15,000</u>	<u>15,000</u>	本	R1.10.25
須賀川市	須賀川市	和田	農道	<u>5,000</u>	300	本	R1.10.25
須賀川市	須賀川市	上小山田	農道	<u>6,000</u>	500	本	R1.10.25
計	7市町村	10地区		<u>956,000</u>	<u>306,100</u>		

<査定前着工制度>

査定前着工（応急工事）は、災害査定を待たずに復旧工事に着手できる制度。

復旧を急げば次の作付けに間に合う農地・農業用施設の復旧や、集落排水施設のように生活に直結した施設を早急に復旧する必要がある場合に活用できる。

<応急仮工事>

災害が発生し、そのまま放置すると被害が拡大する恐れがある場合に、必要に応じて事業主体（市町村等）の判断で実施した応急仮工事（仮設的な工事）も補助対象とすることができる。

<応急本工事>

応急本工事は、復旧計画樹立後、査定を待たずに災害復旧事業（復旧事業費が40万円以上であること）の一部又は全部を緊急に実施する復旧工事。

農業用ダムの対応について (訂正)

R元.10.26 17:00 現在
農林水産部農地管理課

(第16回福島県災害対策本部会議資料)

- 1 高の倉ダム ※ ”洪水時における措置” に修正
南相馬市原町区高倉地内
2級河川新田川水系水無川
- 25日 21:12 市民へ緊急情報メールサービスにより緊急放流※実施が見込まれる旨周知
22:00 緊急放流※開始
26日 06:00 緊急放流※終了
- ▷ 現時点で、下流での氾濫等は確認されていない。
- 2 横川ダム
南相馬市原町区馬場地内
2級河川太田川
- 26日 0:42 緊急情報メールサービスにより緊急放流※の実施が見込まれる旨周知
6:00 流入量が低下してきたため、実施しないこととした。
- ▷ 現時点で、下流での氾濫等は確認されていない。

(訂正)

朝の第16回福島県災害対策本部会議で”緊急放流”という表現をしましたが、”洪水時における措置”に修正します。

(理由)

”緊急放流”は、正式には”異常洪水時防災操作”であり、洪水調整用のダムにおいて使う言葉です。

上記2ダムの目的は、利水(農業用水等)のみのため、操作規定における「洪水時における措置」となります。具体的には、洪水時に下流河川の水位が急激に上昇しないよう、流入量を見ながら放流量を調整することで、管理規定の中に規定されている操作です。

(第15報) 台風19号の被害状況等について

令和元年10月26日
総務部
13時30分現在

1 被害状況について

(1) 建物の被害等

- いわき合同庁舎の駐車場が全面冠水し、公用車数台及び庁舎地下室が浸水。
 - 駐車場の浸水は解消し、地下室排水作業も完了。
 - 南会津合同庁舎及び南相馬合同合同庁舎、ふくしま自治研修センターにて雨漏り等が発生。
 - 解消済。
 - 県立医科大学看護学部西側駐車場法面の一部が崩落。
 - 応急対応済。
- ※ 昨日の大雨による被害はなし。

(2) 安否確認について

- 部内職員、人的被害なし。
- 県人会会員の被害情報なし。

(3) 私立学校について

- 被害状況
 - ・ 高等学校 2校 (浸水被害)
 - ・ 幼稚園 9園 (浸水被害)
 - かしま幼稚園 (いわき市鹿島町) : 昨日の大雨による浸水被害
 - ・ 専修学校 4校 (浸水被害)

○ 休園・休校状況

(私立幼稚園 5園が休園)

- ・ 本宮幼稚園 (本宮市本宮) 再開時期未定
 - ・ みどり幼稚園 (相馬市中村) 10/29再開予定 → 再開時期未定
 - ※ 昨日の大雨による浸水被害により再開延期。
 - ・ 九品寺附属平窪幼稚園 (いわき市平中平窪) 10月28日再開予定
 - ・ あかい幼稚園 (いわき市平赤井) 10月28日再開予定
 - ・ 小川幼稚園 (いわき市小川) 11月中旬再開予定
- (私立高等学校 1校が休校)
- ・ 帝京安積高校 (郡山市安積町) 11月5日再開予定
- (専修学校 1校が休校)
- ・ 磐城学芸専門学校 (いわき市好間町) 11月5日再開予定
- ※ 上記以外の私立学校は再開済み。

2 今後の対応等について

(1) 私立学校

- 県関連団体が行う融資制度の活用により、私立学校の復旧を支援。

(2) 市町村への人的支援

- 13市町村リエゾンに管理職級の職員を追加派遣。(17日～)

福島市、郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、二本松市、
田村市、伊達市、本宮市、鏡石町、石川町、玉川村、浅川町

- 避難所運営支援のため、職員20名を派遣。(16日～)

郡山市、いわき市、本宮市、伊達市、相馬市

- 罹災証明書発行業務支援のため、7市町へ職員55名の派遣を決定。(22日～)

28日(月)から、いわき市へ職員18名を追加派遣。

郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、伊達市、本宮市、
鏡石町

- いわき市の災害対策支援として、いわき災害対策地方本部から職員6名を派遣。(21日～)

- 住家の被害認定業務に係る研修会を開催。(10/17、10/19)

台風19号による被害状況について（生活環境部）

令和元年10月26日（土）13時30分現在

1 中間貯蔵施設、除染土壌等

施設等	状況
中間貯蔵施設関連	●異常なし。
特定廃棄物関連	●異常なし。
除染仮置き場関連	<p>●田村市フレコンバッグ流出関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流出したフレコンバッグについては、10/23(水)までに21袋発見、20袋回収（うち12袋は空）、1袋未回収。 ・フレコンバッグの数量については、現在台帳との突き合わせにより確認中。なお、流出したフレコンバッグの中はほぼ可燃物と思われ、線量は0.3～1.0 $\mu\text{Sv/h}$ である。 <p>●二本松市フレコンバッグ流出関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流出したフレコンバッグについては15袋で、隣接する口太川（くちぶとがわ）の下流域で調査中であり、10/24(木)までに8袋回収（中身は全て空）。（全て可燃物で、線量は0.09～0.13 $\mu\text{Sv/h}$ である。） <p>●川内村フレコンバッグ流出関連</p> <ul style="list-style-type: none"> ・流出したフレコンバッグについては、10/24(木)までに19袋を発見、回収（3袋は空）。 ・河川に流出したフレコンバッグの数量は現在確認中。流出した数量は現在の保管物数と台帳との突き合わせ作業により確認している。（全て可燃物で、線量は0.18～0.25 $\mu\text{Sv/h}$ である。） <p>●その他市町村の被害状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異常なし（流出なし）：18市町村（全21市町村） 福島市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、相馬市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、天栄村、西郷村、泉崎村、三春町、広野町 <p>●国直轄の被害状況（福島地方環境事務所情報）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飯舘村内の仮置場からフレコンバッグ1袋が流出。10/13(日)午後股田川（まただがわ）堤防で確認。 ・流出したフレコンバッグは回収済み。 ・本件以外に当該仮置場及びその他の仮置場からの流出は現在のところ確認されていない。

2 廃棄物処理施設等

施設等	状況
産業廃棄物最終処分場	●異常なし。
一般廃棄物処理施設	<p>●富久山クリーンセンター（郡山市）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみ焼却施設の1階タービン室が浸水し、運転停止中。 ・し尿処理施設の地下ポンプ室への浸水のため停電し、運転不可の状況。 <p>●光陽クリーンセンター（相馬方部衛生組合）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・断水により停止していたが、付近から水源を確保し10/15(火)18:30から運転再開。

3. 公共交通機関

施設等	状況
鉄道 (JR)	<ul style="list-style-type: none"> ●通常運行中 東北・山形新幹線、奥羽本線、常磐線、磐越西線、只見線 ※10/25 (金) の大雨の影響で、常磐線は 10/26 (土) 山下 (宮城県) ~原ノ町間は終日運休、いわき~原ノ町間は運転見合わせ中 ●東北本線の状況 新白河~矢吹間：10/24 (木) から本数を減らして運行 矢吹~安積永盛間：10/29 (火) 運転再開見込み ※10/21 (月) からバス代行輸送を実施 安積永盛~本宮駅間：10/18 (金) から本数を減らして運行 本宮~松川駅間：10/26 (土) から本数を減らして運転 松川~福島駅間：本数を減らして運行 10/25 (金) の大雨の影響で、10/26 (土) 岩沼 (宮城県) ~福島間で始発から運転を見合わせていたが、順次運転再開済み ●磐越東線は運休 ※郡山~小野新町間：11月上旬運転再開見込み 10/25 (金) からバス代行輸送を実施 ※小野新町~いわき間：11月中旬運転再開見込み ●水郡線は運休 ※安積永盛~常陸大子 (ひたちだいご) 間は、11/1 (金) 運行再開予定 ※10/21 (月) から東館 (ひがしだて) ~郡山駅間で臨時バス運転実施 (土休日除く)
阿武隈急行	<ul style="list-style-type: none"> ●運行状況 ・福島~富野駅間は通常運行中。 ・富野以北は当面運行できない状況。 ●福島県側被害箇所 ・富野駅 発動発電機水没、軌道回路断絶 ・富野~兜駅間 土砂崩れ、コンクリート擁壁崩壊など2箇所 ・兜~あぶくま駅間 土砂崩れなど2箇所 ●宮城県側被害箇所 ・兜~あぶくま駅間 土砂崩れ、駅ホーム破損 (あぶくま駅) など2箇所 ・あぶくま~丸森駅間 土砂流入、架線切断、信号柱被災など16箇所 ・角田~横倉駅間 線路陥没1箇所 ・岡~東船岡駅間 倒木、架線被災など3箇所
会津鉄道	●通常運行中。
野岩鉄道	●通常運行中。
福島交通 飯坂線	●通常運行中。
路線バス	<ul style="list-style-type: none"> ●県内各路線バスは道路状況等に応じ運行。 ●福島交通郡山支社冠水の影響により、同支社管内の一部路線を終日運休。

4 その他

項目	状況
災害廃棄物 処理関連	<ul style="list-style-type: none"> ●環境省より、10/15(火)から災害廃棄物処理に係る支援員の派遣を受け、県と国が被害の大きい市町村への訪問調査を開始。延べ27市町村を訪問し、仮置場の管理に関する助言等を実施。 ●災害廃棄物の仮置場の設置状況について <ul style="list-style-type: none"> ・設置済み(22市町村) 郡山市、いわき市、須賀川市、相馬市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、川俣町、鏡石町、猪苗代町、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、石川町、玉川村、浅川町、古殿町、川内村 ・調整中(1市町) 白河市 ●県有地等の候補地をリストアップし、関係市町村に10/16(水)情報提供済み。また、福島財務事務所から未利用国有地のリストが提供されたことから、関係市町村に10/19(土)情報提供済み。 ●郡山市の生活ごみについては、県内5自治体、新潟県などで受入可能である旨を郡山市へ情報提供し、<u>県内3自治体において処理を実施中</u>。また、国の仮設焼却施設については、浪江、南相馬において処理を実施中。 なお、定期点検中であった河内クリーンセンター焼却炉1炉については、10/24(木)から稼働を開始し、2炉体制(300トン/日)となっている。 ●郡山市のし尿処理については、県内11自治体、県外3自治体で受入可能である旨を郡山市へ情報提供し、<u>県内5自治体において処理を実施中</u>。
悪質商法等	<ul style="list-style-type: none"> ●台風19号による被害に便乗した悪質商法等の注意喚起について、報道機関に依頼。
劇毒物の 流出	<ul style="list-style-type: none"> ●10/16、郡山市のメッキ工場(A社)からシアン化ナトリウムの流出を確認。 ●10/18、A社近接の別のメッキ工場(B社)からもシアン化ナトリウムの流出を確認。 ●郡山市、国、県の水質検査の結果では、いずれも検出せず。 ●土壌調査結果 <ul style="list-style-type: none"> ・A社周辺5箇所の土壌について、郡山市の調査で検出せず(10/21) ・B社周辺5箇所の土壌について、郡山市の調査で検出せず(10/25) ●対応状況 <ul style="list-style-type: none"> ・郡山市の健康調査の結果、健康被害は確認されていない。 ・A社工場では、敷地内及び工場出口調整池の滞留水の回収と工場出口調整池に放流先水路への流出防止措置を実施した。 ・B社工場では、流出先側溝での廃液回収、敷地外への流出防止、工場内の廃液回収を継続して実施している。



台風第19号による被害及び対応状況（保健福祉部）

10:00現在

1 医療機関被害状況

- 浸水によるボイラー損傷等
谷病院（本宮市）
→ 給湯設備の設置について調整中。

2 水道施設

○断水・5市町村（二本松市、矢祭町、いわき市、飯舘村、相馬市）

○対応

(1) いわき市

・順次、各地区への通水を開始。全地区での通水開始までは数日を要する見込み。

(2) 二本松市、矢祭町、飯舘村、相馬市の各一部地区

・給水車等に対応中。復旧作業継続中

【25日の大雨による被害状況】

(1) いわき市

・土砂崩れにより市道が通れず水道施設の状況を確認できていない地区（大久町大久地区）の一部で断水。

→ 応急給水で対応中。

(2) 南相馬市

・地上配管が大雨により損壊したが、午前中に修理済み。

3 健康管理等について

(1) 保健福祉事務所、他団体保健師の活動

○避難所・在宅の避難者への、室内の清掃や食中毒防止等衛生面の確認・指導、感染症等予防のための健康調査・指導等の保健活動を実施。

- ・県北、県中、相双保健福祉事務所が管内被災市町村と連携して、専門職による必要な支援ができるよう体制を整備。
- ・保健福祉事務所が、被害の大きかった地域において市町村とともに避難者の健康状況等を確認。浸水被害を受けた世帯への訪問も実施。
- ・厚生労働省と連携して保健師を派遣。

派遣先	派遣元、人数	派遣期間
郡山市	青森県 2名、青森市・八戸市合同チーム 2名 計 4名/日	10/19(土)～11/ 9(土)
いわき市	県保健師 4名/日	10/21(月)～11/1(金)
	秋田県、札幌市、名古屋市、函館市、京都府、京都市、大阪市、姫路市、明石市、神戸市 各2名 計 20名/日	10/21(月)～11/2(土)
本宮市	県保健師 6名/日	10/21(月)～10/27(日)
	愛媛県 3名、県及び県内市町村 3名 計 6名/日	10/28(月)～11/16(土)

- ・教育庁からの依頼により、県立学校4校への環境衛生、健康教育支援を実施予定。

(2) 災害時医療等派遣チームの活動

- ・ JMAT：日本医師会災害医療チーム（10/14から活動）
- ・ DPAT：災害派遣精神医療チーム（10/14から活動）
10/26 本宮市において2チーム活動中（保健師活動に同行）
- ・ JRAT：大規模災害リハビリテーション支援チーム（10/13から活動）
10/26 本宮市において1チーム活動中（リハビリ支援）
- ・ 福島県看護協会災害支援ナース
10/24～伊達市梁川地区の家庭訪問

4 災害ボランティア（募集窓口 各市町村社会福祉協議会）

	募 集 範 囲			
	限定無し	県内の方	自市町村及び 近隣市町村	自市町村のみ
募集中 15市町村	福島市、伊達市、本宮市、 川俣町、郡山市、須賀川市、 石川町、相馬市、いわき市、 南相馬市	玉川村	田村市	二本松市、浅川町、 三春町

- 福島県社会福祉協議会がボランティアセンター設置をコーディネート
- ・ 災害ボランティア車両の有料道路等の無料措置については、10月16日から開始
 - ・ 商工三団体（福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、福島県中小企業団体中央会）に対して保健福祉部と商工労働部が共同でボランティアの協力を要請（10/17）
 - ・ ふくしま地域活動団体サポートセンターを通じてNPO法人に対し、保健福祉部と文化スポーツ局が共同でボランティア活動の協力を依頼（10/21）
 - ・ 10/26（土）、27（日）に県社会福祉協議会がボランティア送迎バスを運行する。運行ルートは下記3ルート
 - ①会津若松発着→郡山市行
 - ②会津若松発着→本宮市行
 - ③新白河発着→いわき市行

各日各ルート定員40人 参加費1,000円（昼食代含む）
 申込先 名鉄観光サービス(株)福島支店 024-521-1341
 問合せ先 福島県社会福祉協議会 災害対策本部 024-523-1251（県社協HP掲載済）
- ※ボランティア保険については、居住地の社会福祉協議会で加入してください。
- ・ 川俣町、浅川町、三春町は10/26（土）はボランティアの受入を行わない。

5 義援金

- ・ 県において「令和元年台風19号災害義援金」を受付中。
ゆうちょ銀行、東邦銀行、福島銀行、大東銀行
- ・ 県共同募金会において、「令和元年福島県台風第19号災害義援金」の受付を21日（月）から開始。

6 医療保険の窓口負担及び介護保険の利用料の全額免除措置について

国民健康保険及び介護保険の被保険者で、災害救助法の適用市町村の被災者を対象に医療保険の窓口負担や介護保険の利用料の支払いを不要とする。

(1) 対象者

- ・罹災証明書の提示は必要なく、窓口で被災状況を口頭で申告する。
- ・後日、加入する保険者から確認が行われることがある。
- ・詳細は各保険者に問合せいただく。

次の①～⑤のいずれかに該当する方

- ① 住家の全半壊、全半焼、床上浸水又はこれに準ずる被災をされた方
- ② 主たる生計維持者が死亡し又は重篤な傷病を負われた方
- ③ 主たる生計維持者の行方が不明である方
- ④ 主たる生計維持者が業務を廃止、又は休止された方
- ⑤ 主たる生計維持者が失職し、現在収入がない方

(2) 対象期間

令和2年1月末まで

(3) 対象保険者（令和元年10月25日時点）

- ・災害救助法適用市町村のうち 47市町村（国民健康保険・介護保険）
福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市
桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、檜枝岐村、只見町、猪苗代町、会津美里町、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村
- ・福島県医師国保組合（国民健康保険）

上記以外に福島県後期高齢者医療広域連合、全国健康保険協会も免除実施保険者



台風19号に伴う被害状況

令和元年10月26日(土)
13時30分現在

《被害状況》

1 企業・工業団地の被害状況

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
県北	福島市	南福島地区	ガラス繊維製造業	現在は構内の清掃と機械の分解修理等を実施。今月中に試験稼働を行い、11月末の完全復旧を目指す。
		佐倉西工業団地	輸送用機械器具製造業	被害無く、通常操業中。取引先数社が被災したが、生産に今のところ影響なし。
	二本松市	平石高田工業団地	鉄鋼業	工場一部浸水、操業停止中。
	伊達市	梁川工業団地	電子デバイス製造業	約1m冠水したが、水が引いて清掃・復旧作業中。特別高圧受変電設備の点検に時間がかかり、復旧の目途が立っていない。来週には判明する見込み。
			非鉄金属製造業	工場内浸水(30~40cm)。水は引いて清掃作業中。設備機械も浸水し、現時点では操業再開の見通しが立っていない。
			【工業団地の状況】	団地全体が冠水。水は既に完全に引けており、車両などの通行も通常どおり。
		梁川町	食料品製造業	床上浸水し、機器類が故障あり。操業は再開し、フル稼働中。
		見城坂工業団地	【工業団地の状況】	調整池法面崩落。
		伊達第一工業団地	【工業団地の状況】	浸水被害あり。詳細確認中。
	本宮市	糠沢地区	金属製品製造業	浸水被害あり(約1m20cm)。キュービクルの故障で通電できない状態。水、電話も不通。操業再開までには期間を要する見込み。
		本宮地区	縫製業	建屋1階が浸水したため、電圧機・ボイラー・機材等、全てが水没し操業停止。
			医療機器販売・卸売業	電話不通で、詳細な被災状況不明。
	桑折町	桑折工業団地	輸送用機械器具製造業	工場に被害なく生産に影響ないが、県内及び県外(長野県)のサプライヤーが被災し操業停止中で、今後影響が生じる可能性あり。
			印刷業	浸水し建物と設備に被害。営業再開は未定。
川俣町	川俣西部工業団地	【工業団地の状況】	団地入口の法面が一部崩落、操業に影響なし。	
	中山工業団地	【工業団地の状況】	法面が一部崩落、操業に影響なし。	
県中	郡山市	郡山中央工業団地	精密機械器具製造業	工場敷地の9割が浸水、現在は水が引けた。現時点では事業再開の見込みは立たない状況。
			木材加工業	1m以上の浸水があったが、水は引けた。14日14:30 電気復旧。
			電子デバイス製造業	工場は床上で60cm~1m程度浸水。電話、水道は復旧、停電で非常用発電機で対応中。現時点では操業再開の見通し立たず。
			食料品製造業	約1.5m浸水。水が引き清掃作業や設備点検等を進め、通常操業再開済み。今後、一部設備の修理・入れ替えなどは必要あり。
			電気機械器具製造業	約1.5m浸水し、1階部分が機能停止。水が引き清掃中、設備点検後来週中の再稼働予定。
			【工業団地の状況】	大規模冠水。被害詳細確認中。

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等	
県中	郡山市	郡山食品工業団地	食料品製造業	工場内最大約40cm浸水し、多くの設備が水没。現在は水没の無かったラインのみ稼働、完全復旧には期間を要する見込み。	
			食料品製造業	工場は被害なく通常どおり稼働中。梱包資材業者が被災した関係で出荷は減少している。	
			食料品製造業	工場は被害なく通常どおり稼働中。原材料の納入が一部滞っており、今後一部減産の可能性あり。	
			【工業団地の状況】	団地内の複数箇所浸水があったが、床上浸水は1社だけ。過去の8.5水害の教訓で工場の基礎を高くしている企業が多いため。	
		横塚地区	医療機器製造業	浸水20cm、1階で使用できなくなった機器があるため、2階で操業している。	
	須賀川市	下宿地区	有機化学工業製品製造業	現在もライン全停止。各設備が通電すれば操業再開予定。設備の交換が必要な場合も、早期の完全復旧を目指す。	
		須賀川テクニカルリサーチガーデン	【工業団地の状況】	一部区画（未分譲区画）で小規模な法面の崩壊、団地内の立木の倒壊あり。	
		卸団地	【工業団地の状況】	浸水被害あり、詳細状況確認中。	
	田村市	田村西部工業団地	輸送用機械器具製造業	上水道の断水が復旧し、通常どおり操業している。	
		田村西部工業団地船引第二工業団地	【工業団地の状況】	上水道が復旧し、供給再開済み。	
		船引町	業務用機械器具製造業	工場が50cm以上浸水。機械・車両が水没し使用不能となり、事業再開まで期間を要する見込み。	
		都路町	食品加工	建設中の工場用地が冠水し、原状回復に1ヶ月程度を要すると思われ、工期に遅れが生じる見込み。	
	鏡石町	諏訪町	金属製品製造業	工場の1棟が50cmほど浸水。切断機械等が故障、部品交換・修理で対応する予定。現在の稼働状況は7割。仕入先が郡山中央工業団地で被災した。	
		町内		町内の中小企業（製造業）が4社床上浸水。4社とも操業停止中。	
		浅川町	大養輪	医療・理化学機器製造業	一部浸水したが、短時間で清掃し、通常操業中。
	県南	白河市	工業の森B工区	【工業団地の状況】	周囲（市有地）法面4か所崩落。
工業の森C工区			【工業団地の状況】	市道法面崩落。	
泉崎村		泉崎中核工業団地	【工業団地の状況】	団地内で法面崩壊あり。	
	棚倉町	上台	採石業	採石場や工場など、製造業部門は影響ないが、経営するガソリンスタンドが浸水被害により営業停止中。	
相双	相馬市	相馬中核工業団地	輸送用機械器具製造業	18日から工業用水が取水可能。23日から通常操業再開。	
			エネルギー業	操業停止していたが、工業用水が取水可能となり、21日より操業再開。	
			輸送用機械器具製造業	18日まで断水により操業停止。工業用水の復旧により、21日から通常操業。丸森町からの通勤不能者あり。	
			【工業団地の状況】	工業用水が取水可能となる。	
		相馬南第二工業団地	輸送用機械器具製造業	19日に水道が復旧し、21日から通常操業再開。	
	尾浜地区	食料品製造業	水道復旧も飲用不可のため製造再開できず。在庫の出荷と水を使わない作業のみ行っていた。21日から飲用可になり製造再開。		

地方	市町村名	地区	業種等	被災状況等
相双	南相馬市	原町区	土石製品製造業	機械設備が水没したため、モーターを交換し、一部業務のみ23日から操業再開。
	川内村	田ノ入工業団地	【工業団地の状況】	法面が一部崩落、操業に影響なし。
	新地町	福田地区	プラスチック製品製造業	断水により、一部操業を停止。22日から通常操業再開済み。
		新地南工業団地	【工業団地の状況】	断水していたが、上水道の供給再開済み。
いわき	いわき市	四倉中核工業団地	鉄鋼業	断水で、取引先から水の供給を受けている。操業に支障は無い。
			土石製品製造業	断水継続中。市内の浄水場の企業向け提供により、タンクローリーで給水し、23日から通常操業再開。
			業務用機械器具製造業	断水継続中も通常通り稼働中。浄水場からタンクローリーで給水している。
			土石製品製造業	断水継続中。貯水と借用した給水車にて通常操業中。
			土石製品製造業	23日から通水再開。操業に支障は無い。
			プラスチック製品製造業	23日から通水も水圧がやや弱く、自社タンクに給水しながら通常操業中。
			【工業団地の状況】	上水道が断水したが、順次給水再開。
		好間中核工業団地	生産用機械器具製造業	工業用水が供給停止のため、上水道に切り替え緊急対応中。社員の2割以上が住宅や車の被害、断水の影響が有り。
			【工業団地の状況】	工業用水が供給停止。
		好間地区	ロボット開発製造	2m程度浸水し、機器や車両の多くが水没の被害。
		落合工業団地	医薬品製造業	一部床上浸水による設備被害あり。現在稼働状況は7～8割。完全復旧までは、来週一杯はかかる見込み。
		赤井地区	輸送用機械器具製造業	工場が最大2m浸水被害あり、設備機械が水没し操業停止中。
小川地区	輸送用機械器具製造業	法面一部崩落。設備に被害はないが、断水で貯水タンクの水を節約し対応しているが、評価試験の一部ができない等の影響あり。		

○ 10月25日の大雨による被害状況

・工場の一部で、うっすらと水が張った程度の床上浸水あり。既に清掃・片付けは済み、工場は通常操業中。（南相馬市、ゴム製品製造業）

・床上浸水あり。台風19号で厨房機器が水没し、代替品を発注していたが納品前だったので難を逃れた。明日からの営業は未定（相馬市、食品加工販売）

2 県内事業者の被害状況

(1) 商工団体・金融機関

※商工会の被害状況は、商工会連合会を通じて被害が確認されたもの。引き続き確認中。

① 県北管内

浸水被害報告あり・・・国見町商工会(2)、保原町商工会、本宮市商工会、あだたら商工会(20)、福島商工会議所、二本松商工会議所、伊達市商工会

- ② 県中管内
 浸水被害報告あり・・・富久山町商工会 (31)、安積町商工会、田村町商工会、大東商工会、船引町商工会 (16)、石川町商工会、鏡石町商工会 (4)、須賀川商工会議所、郡山商工会議所
- ③ 県南管内
 浸水被害報告あり・・・棚倉町商工会 (2)、矢祭町商工会、塙商工会 (9)、白河商工会議所
- ④ 南会津管内
 被害報告あり・・・南会津町商工会 (3)
- ⑤ 相双管内
 浸水被害報告あり・・・檜葉町商工会 (6)、富岡町商工会 (6)、大熊町商工会 (10)、双葉町商工会 (3)、浪江町商工会 (3)、飯舘村商工会、川内村商工会 (31)、相馬商工会議所、原町商工会議所、宇多川町商店街振興組合 (相馬市)、相馬市駅前商店街振興組合
- ⑥ いわき管内
 浸水被害報告あり・・・好間町商工会、内郷商工会 (20)、小川町商工会 (20)、いわき商工会議所
 被害報告あり・・・四倉町商工会、久ノ浜商工会
- ⑦ 金融機関
 東邦銀行
 ・梁川、本宮の2支店が床上浸水し休業中。
 ・梁川支店は11月5日、本宮支店は10月28日に営業再開予定。

(2) 商業施設

① 主なスーパーマーケット等の営業状況

○下記の店舗について、浸水被害により営業を見合わせている。

(主なスーパーマーケット)

- ・ヨークベニマル新本宮館町店 (本宮市)
- ・ヨークベニマル梁川店 (伊達市)
- ・リオンドール浅川店 (浅川町)
- ・スーパーマルト平窪店 (いわき市)
- ・業務スーパー安積店 (郡山市)

(主なホームセンター)

- ・ダイユーエイトいわき好間店 (いわき市)
- ・ダイユーエイト浅川店 (浅川町)
- ・コメリ赤井店 (いわき市)

② 公設商業施設

避難解除等区域において市町村が設置している公設商業施設 (10市町村11施設) については、現在、通常どおり営業中。

3 商工労働部関係施設の被害状況等

- ・一部の施設で倒木等の被害が発生しているものの、大きな被害はなし。
- ・郡山市社会福祉協議会より災害ボランティアセンターの開設依頼があり、それを受けてテクノアカデミー郡山校内に20日（日）から設置。
- ・当センターとして利用する（貸し出す）施設は、体育館、車庫、駐車場の一部、及び付帯施設（トイレ、水道等）。

4 その他

- ・「大規模災害時における労働・社会保険等の相談に関する協定」（平成28年8月締結）に基づき、福島県社会保険労務士会が、台風19号に伴う被災中小企業や被災労働者からの労働関係の相談に応じる電話相談ホットラインを21日（月）から開設。

《課題》

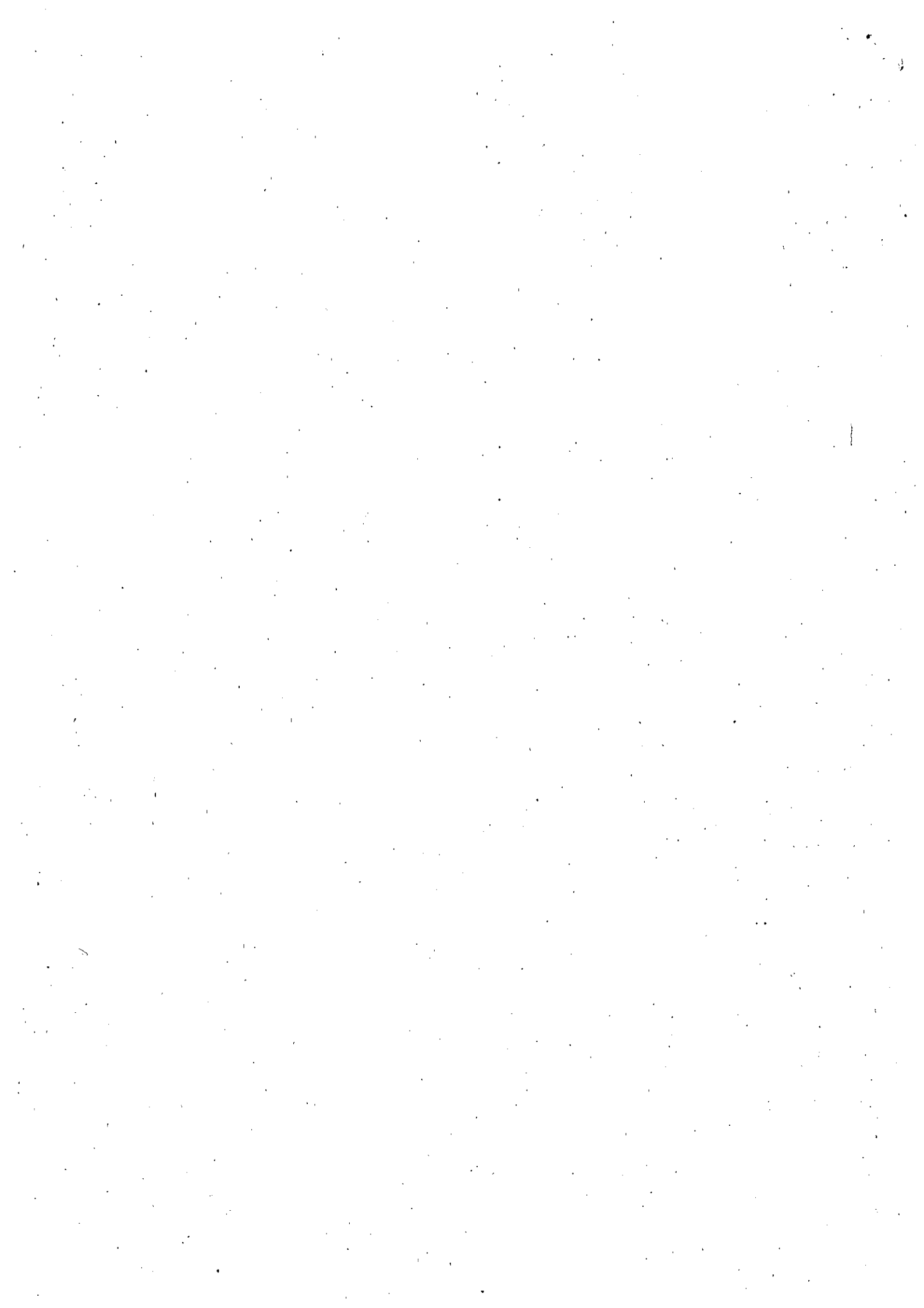
- ・事業者の被災（被害）状況の詳細確認
- ・主要工場等の復旧への課題、見通しを把握した上での県における対応

《今後の対応》

引き続き、被災状況等の情報収集を行うとともに、商工関係団体や企業等の要望等の把握に努める。

また、事業者の一刻も早い事業再開に向け、県の制度資金（外的変化対応資金）などにより支援する。

10月28日（月）から、商店街等の事業者の被害状況や要望等を聴き取り、今後の支援につなげるため、被災事業者の訪問調査を実施予定。



令和元年 10 月 26 日
観 光 交 流 局
(12時00分現在)

旅館・ホテル等への二次避難について

I 要配慮者

1 目的

避難所に避難している要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児その他特に配慮を要する者)の、長期の避難生活による健康状態の悪化をできる限り防ぐための対策として実施する。

2 対象者

令和元年 10 月 23 日現在、避難所に避難している要配慮者(高齢者、障がい者、乳幼児その他特に配慮を要する者)とその家族

3 避難先の施設

県内の旅館・ホテル

(避難所と同一市町村内など、近隣の施設を優先的に割り当て)

4 申込方法・利用方法等

- ・入所している避難所の設置市町村に申し込む。
- ・10月24日(木)から受付開始、10月25日(金)から受入開始予定。
- ・受入期間は1週間。(ただし、延長できる場合あり)
- ・滞在費用の個人負担はなし。(追加料金等は別)
- ・受入施設には、一般の利用客もあり。

5 実績(10/25 現在)

いわき市 9名、鏡石町 1名

II 要配慮者以外の避難者

1 目的

上記 I-1 に同じ

2 対象者

- ・令和元年 10 月 23 日現在、避難所に避難している避難者
- ・台風 19 号により被災し、り災証明書の交付を受け、かつ、避難所に登録した避難者
(上記 I-2 を除く)

3 避難先の施設

県内の旅館・ホテル(受入可能施設を各避難所に掲示予定)

4 利用形態

- ・1回の利用につき、2泊3日(食事付)が上限
- ・複数回利用する場合は、5日間以上の間隔が必要。
- ・利用回数は、原則として、3回までとする。

5 利用期間

第1期 11月1日(金)から10日(日)まで

第2期 11月11日(月)から20日(水)まで

第3期 11月21日(木)から30日(土)まで

※なお、旅館・ホテルの空室がなかったなどの理由で、上記の期間中に利用できなかった場合には、次の第4期に利用することができる。

第4期 12月1日(日)から令和2年1月31日(金)まで

6 利用方法(手続きの流れ)

①避難所(または市町村役場)において、備え付けの「台風19号による短期宿泊に関する確認」に必要事項を記入し、職員の確認を受ける(必要な回数分)。

②避難所に掲示された旅館・ホテルの中から希望する施設を選び予約を入れる。

③チェックイン時、確認を受けた書面「台風19号による短期宿泊に関する確認」の原本を旅館・ホテルに提出するとともに、代表者が運転免許証等本人確認ができるものを提示して宿泊する。

※り災証明書の交付を受ける必要がある方は、上記の手続きに先立って、その申請・交付が必要です。なお、り災証明書の交付には、一定の期間を要すると見込まれることから、その場合には、上記5の利用期間の区分に関わらず、令和2年1月31日(金)までの期間で、5日間以上の間隔をとって、上限3回までの利用を可能とします。

台風19号の被害状況（第16報）

令和元年10月26日（土）13時30分現在

企業局施設に関する被害状況、経過及び対応方針は次のとおりである。

1 好間工業用水道（いわき市）

（1）被害状況

赤井取水場が冠水しポンプが稼働停止となった。

（2）経過

- ・ 工業用水の供給を現在も停止中。（13日午前3時55分～）
- ・ ユーザー企業（8社）には電話等により連絡済。
- ・ 取水場の復旧状況については次のとおり。

10月14日 周辺道路の冠水が解消。取水場の排水作業を開始。

15日 排水作業及びポンプの状況確認完了。

修理及び復旧に必要な部品の手配を実施。

26日 ポンプ等の機械・電気設備の修繕等が完了見込み。

（3）今後の対応方針

浄水場への注水作業及び水質調整等を行った上で、

10月27日（日）中に給水再開する見込み。

2 相馬工業用水道（相馬市、新地町）

（1）被害状況

土砂崩れ等による導水管路での漏水のため、ユーザーへの配水が不能となった。（当該導水管路は相馬地方広域水道企業団の上水供給（相馬市、新地町、南相馬市鹿島区）と併用）

（2）経過

- ・ 工業用水の供給が停止。（13日午前4時45分～）
- ・ 宇多川沿いの管路破損の復旧状況については次のとおり。

10月13日 関係機関（相双建設事務所、相馬地方広域水道企業団等）との協議を実施。

14日 被災箇所での測量調査及び流木等の撤去が完了。

15日 導水管設置の基礎工事及び導水管の接続作業が完了。

16日 導水管布設工事の完了。

被災箇所から浄水場までの管路の水の充てん作業完了。

17日 浄水場からユーザーまでの管路の水の充てんが完了。

25日 濁度（基準15度以下）が安定したことから、

正午より正式に給水再開。



台風19号による被害について

令和元年10月26日 13:30
教育総務課

＜被害の現状＞ 現時点で収集した被害状況は以下のとおり

◎ 県立学校、市町村立学校等の被害の状況

被害	学校数	計
校舎の 床上浸水	小学校5校、県立高校1校 (うち小学校1校は復旧済み)	6校
停電	小学校4校、中学校1校、県立高校2校 (上記の被害は復旧済み)	7校
断水	小学校38校、中学校18校、県立高校7校、特別支援6校 (うち小22校、中11校、高4校、特別支援3校は復旧済み)	69校

※ その他、雨漏りや敷地、附帯施設等に被害が見られる。

なお、昨日の大雨により、いわき市の小中学校において、校舎に床上浸水等の被害は見られないものの、校庭に土砂崩れ等の被害があり、また冠水した道路を迂回し安全な通学路を確保する必要があるなど、週明けに向けて影響が出ている。

◎ 休校の状況

給水等による生活用水の確保、他学校での児童の受入れや学習環境の整備等の準備を進め、休校した116校は24日(木)までに再開。

なお、昨日の大雨により、現時点で、市街地の床上・床下浸水の被害が拡大した相馬市内の全公立小中学校(小9、中4)は、28日(月)休校。29日(火)の再開を見込んでいる。

＜課題及び対応の方向性＞

No.	主な課題	対応の方向性
1	被災児童生徒の心のケア	スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー派遣
2	公共交通機関運休に伴う通学困難生徒が多数(約1,500人)	生徒のための代替バス運行(10/23開始) 私立高校生等の受入
3	再開する学校への人的支援	スクールサポートティーチャー、スクールサポートスタッフの増員等
4	校舎等の衛生環境の確保	被災状況の調査、清掃委託等の検討、保健師訪問による衛生的課題への助言等
5	被災設備等の復旧	被災状況の調査、復旧計画策定及び予算化
6	流失等した教科書・学用品等の手配	教科書の速やかな再給与等 学用品等の無償提供の検討
7	被災文化財の救出支援	市町村からの要請に応じて応援職員を派遣 (10/23～25、本宮市歴史民俗資料館)

I 県立学校、県立施設等及び市町村公立小中学校の被災状況(主なもの)

1 県立高校、特別支援学校

No.	方部	高等学校名(所在地)	被害状況等
1	県北	福島北高校(福島市)	ボイラー煙突倒壊
2	県中	田村高校(田村市)	校庭等崖崩れ

(次頁に続く)

No.	方部	高等学校名(所在地)	被害状況等
3	県南	修明高校(棚倉町)	ビニールハウス破損、倒木等
4	相双	相馬東高校(相馬市)	校舎1階浸水、断水、停電
5	相双	相馬農業高校(南相馬市)	農業管理等シャッター等破損
6	相双	ふたば未来学園学園(広野町)	校舎裏フェンス一部倒壊
7	いわき	いわき海星高校(いわき市)	屋上防水シート破損
8	いわき	好間高校(〃)	体育館床上浸水
9	いわき	聴覚支援平校(〃)	校舎雨漏、浄化槽浸水・逆流

※ No4(断水、停電)、No8、No9(浄化槽被害)は復旧済み。

2 県立施設・出先機関

No.	施設名等(所在地)	被害状況等
1	あづま荘(福島市)	地下室浸水(雨漏り)
2	図書館・美術館(福島市)	書庫・通用口(雨漏り)
3	教職員公舎(いわき市)	1階浸水

※ No2について解消済み。

3 市町村公立小中学校

No.	方部	教育委員会	学校名(被害状況等)
1	県北	伊達市	小国小(校舎浸水)
2	県北	川俣町	川俣小(校舎浸水)
3	県中	郡山市	永盛小・赤木小・小泉小(校舎浸水)
4	県中	石川町	石川小(法面崩れ)
5	県南	白河市	関辺小(校庭土砂崩れ)、東北中(ガラス破損)
6	南会津	下郷町	下郷中(裏の土手崩落)
7	南会津	檜枝岐村	檜枝岐小中(地下浸水)
8	相双	相馬市	中村二中(断水、太陽光パネル破損)
9	いわき	いわき市	平四小(断水)、小川中(校庭冠水)
10	いわき	いわき市	湯本三小(校庭土砂流出)、赤井中(校庭土砂崩れ)

※ No1、No7及びNo9(平四小(体育館地下室浸水))について復旧済み。

No10は10月25日(金)の大雨による被害。

II 県立学校及び市町村公立小中学校の休校の状況

1 県立学校

※ 台風19号の影響により、休校していた県北地方(5校)、県中地方(11校)、会津地方(6校)、相双地方(5校)、いわき地方(9校)の県立学校は10月24日(木)までに再開(最大36校(15日時点)中、36校)

2 公立小中学校

方部	学校名
相双	相馬市(全公立小中学校(小9校、中4校))
合計	13校

※ 台風19号の影響等により休校していた伊達市(21校)、川俣町(1校)、本宮市(3校)、郡山市(5校)、須賀川市(1校)、田村市(1校)、塙町(2校)、相馬市(13校)、南相馬市(4校)、いわき市(29校)は10月24日(木)までに学校(最大80校(23日時点)中、80校)再開